大学番号 066

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 研究科の設置

注1

共同設置(事前伺い)

山口大学大学院 共同獣医学研究科 鹿児島大学大学院 共同獣医学研究科

注2

【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

山口大学大学院:国立大学法人山口大学 鹿児島大学大学院:国立大学法人鹿児島大学

令和3年5月1日現在

山口大学:作成担当者

担当部局(課)名総務企画部企画・評価課

#カクカカリチョウ オオシマ ユウスケ **唯名・氏名 企画係長 大島 祐輔**

電話番号 083-933-5916 (夜間) 083-933-5916

e —mail <u>sh041@yamaguchi-u.ac.jp</u>

鹿児島大学:作成担当者

担当部局(課)名総務部総務課

#ウム カカリチョウ モリミツ ヤスドロ **法務・コンプ・ライアンス係長** 盛満 泰浩

電話番号 099-285-7066 (夜間) 099-285-7066

e — mail <u>sshouki@kuas.kagoshima-u.ac.jp</u>

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

- 学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

		^~-	・ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	6
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	21
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	23
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	30
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	45
7	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	46

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者,大学名

国立大学法人山口大学 : 山口大学大学院 国立大学法人鹿児島大学: 鹿児島大学大学院

(2) 調査対象大学等の位置

(山口大学大学院)

〒753-8511

山口県山口市吉田1677番地1

(鹿児島大学大学院)

T890-8580

鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21番24号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

大学名	職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
	理事長			該当なし
山口大学	学長	(オカ マサアキ) 岡 正朗 (平成26年4月)		
大学院	研究科長	(サトウ コウイチ) 佐藤 晃一 (平成30年4月)		
	専攻長等			該当なし
	理事長			該当なし
鹿児島 大学	学 長	(マエダ ヨシザネ) 前田 芳實 (平成25年4月)	(サノ アキラ) 佐野 輝 (平成31年4月)	平成31年3月31日付けで前田 芳實学長が任期満了により退 任し、平成31年4月1日付けで 佐野輝学長が就任(元)
大学院	研究科長	(ミヤモト アツシ) 宮本 篤 (平成30年4月)	(ミスミ カズヒロ) 三角 一浩 (令和2年4月)	令和2年3月31日付けで宮本篤 研究科長が任期満了により退 任し、令和2年4月1日付けで 三角一浩研究科長が就任(2)
	専攻長等			該当なし

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - () 書きで記入してください。
 - (例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試 区分ごとではありません)

 - <u>午の場合別ファイルを作成し提出してくたさい。</u> <u>様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和3年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。) 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる
 - 「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) 一① 調査対象学部等の名称等

大学名	調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停止に	備考
人子石	名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	ついて	1
山口大学 大学院	共同獣医学研究科 獣医学専攻 博士(獣医学)	獣医学関係	4年	6人	年次 人 該当なし	24人	新規入学者を募集 中	共同獣医学部
鹿児島大学大学院	共同獣医学研究科 獣医学専攻 博士(獣医学)	獣医学関係	4年	6人	年次 人 該当なし	24人	新規入学者を募集 中	共同獣医学部

- 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択 するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号

 - (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

大学名	対象年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均入学定員	開設年度から報告 年度までの平均入	備考
	区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超過率	学定員超過率	ביי מוע
	A 入学定員	(-) [-]	6 (–) [–]	6 (-) [-]	6 (-) [-]	6 (-) [-]			新型コロナウイルス感染症拡大 のため、一部の留学生が渡日で きず、以下のとおり入学者数が
	志願者数	(-) [-] [-]	7 2 (-)(-) [-][2] 7 2	8 2 (-) (-) [2] [-] 7 2	11 2 (-)(-) [5][2]	12 (-) () [5] []			合格者数を上回っている。 ①令和2年度の春季入学者:留学生5名が入学時期を同年度10 月に変更した。
山口大学 大学院	受験者数	(-) (-) [-] [-]	(-) (-) [-] [2]	' -	(-) (-) [5] [2]	(-) () [5] []	1. 70倍	— 倍	②令和2年度その他の学期の入学者:留学生1名が入学時期を令和3年度春季に変更したこと
	合格者数	(-) [-] [-]	7 2 (-)(-) [-][2]	6 2 (-)(-) [2][-]	11 2 (-)(-) [5][2]	12 (—) () [5] []			に加え、①において入学時期を 変更した留学生5名のうち3名 が入学し、残り2名は更に令和 3年度春季入学に変更した。
	B 入学者数	 (-)(-) [-][-]	7 2 (-)(-) [-][2]	6 2 (-)(-) [2][-]	6 4 (-)(-) [-][4]	14 (-) () [8] []			③令和3年度春季入学者:②に 記載した入学時期を令和3年度 春季入学に変更した留学生3名
	入学定員超過率 B/A	_	1. 50	1. 33	1. 66	2. 33			が入学した。
	A 入学定員	(-) [-]	6 (-) [-]	6 (-) [-]	6 (-) [-]	人 (-) [-]			
	志願者数		8 5 (-)(-) [3][2]	7 — (-)(-) [3][-]	10 1 (-)(-) [1][1]	7 (-)() [3][]			
鹿児島大学 大学院	受験者数	(-) [-] [-]	8 5 (-)(-) [3][2]	7 — (-)(-) [3][-]	10 1 (-)(-) [1][1]	7 (-)() [3][]	1. 24倍	— 倍	
	合格者数	(-) (-) [-] [-]	8 4 (-) (-) [3] [1]	7 — (-)(-) [3][-]	7 1 (-)(-) [-][1]	5 (—) () [3] []			
	B 入学者数	 (-)(-) [-][-]	7 4 (-)(-) [2][1]	7 — (-)(-) [3][-]	6 1 (-)(-) [-][1]	5 (-)() [3][]			
	入学定員超過率 B/A	_	1. 83	1. 16	1. 16	0. 83			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ()内には、 \underline{a} 入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行って いる場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には 「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

1245	対象年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和力	元年度	令和 2	2 年度	令和:	3 年度	/#	±4.
大学名	学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	備	考
		-	- 1	7	2	6	2	6	4	14	4		
	1 年次	[-]					[-]			[8]	[4]		
		(-)	(-)	(–)	(-)	7		(-)					
	2 年次		/	- -	1	[–]	2	6 [2]	2 [_ 1	6 [-]	2		
	-12						(-)						
						_	_	7	2	6	2		
山口大学 大学院	3 年次					[-]	[-]	[-]	[2]	[2]	[2]		
				_		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	4 5 5									7	_ ,		
	4 年次							(–) [–]		[-]			
)	1	7		7		1		
	計	[-	.]	[2	2]	[(6]	[1	0]	[1	6]		
		(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)		
	4 = 15	- 1	_]	7	4	7	- ,	6	1	5	1		
	1 年次	[-]			[1]	[3]	[-]	(-)		[3]			
		(-)		_	_	7	4	7	_	(-)	_		
	2 年次		/	[-]	[-]	[2]	[1]	[3]	[-]	[-]	[-]		
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
鹿児島大学			/			_	-	7	4	7	4		
大学院	3 年次						[-]		[1]	[3]	[1]		
		_		_		(–)	(-)	(-)	(–)	7	(-)		
	4 年次		/					_ [_]	_ [_]	[2]	 [_]		
								(-)		(-)			
		_		1	1	1	8	2	5	3	80	•	
	計	[-]	[3	-	_	6]	_	7]	[10	-		
		(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)		

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ [] 内には、<u>留学生の状況について**内敷で**記入</u>してください。該当がない年度には「-」を記入してください。・() 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「-」を記入</u>してください。・ <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者敷、留学生敷**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

1 M A	区分	****/1\	18 14 14 14 1 1 1		内訳		- 4. 13 M 700 A
大学名	対象年度	仕字有剱(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	主な退学理由
	平成29年度	- 人	- 人	平成29年度	- 人	- 人	
	亚世 00 左连	0.1	0.1	平成29年度	- 人	- 人	
	平成30年度	9 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
				平成29年度	- 人	- 人	
	令和元年度	17 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
				令和元年度	0 人	0 人	
				平成29年度	- 人	- 人	
山口大学 大学院	令和2年度	27 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
大学院	71/11/24/交	27 人		令和元年度	0 人	0 人	
				令和2年度	0 人	0 人	
				平成29年度	- 人	- 人	
				平成30年度	0 人	0 人	
	令和3年度	41 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
				令和2年度	0 人	0 人	
				令和3年度	0 人	0 人	
	合 計		0 人		人	人	
	平成29年度	- 人	- 人	平成29年度	- 人	- 人	
	平成30年度	11 人	0 人	平成29年度	- 人	- 人	
				平成30年度	0 人	0 人	
				平成29年度	- 人	- 人	
	令和元年度	18 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
				令和元年度	0 人	0 人	
				平成29年度	- 人	- 人	
鹿児島大学 大学院	令和2年度	25 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
大学院	15 12 1 2			令和元年度	0 人	0 人	
				令和2年度	0 人	0 人	
				平成29年度	- 人	- 人	
				平成30年度	0 人	0 人	
	令和3年度	30 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
				令和2年度	0 人	0 人	
				令和3年度	0 人	0 人	
	合 計		0 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。<u>(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)</u>
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<山口大学大学院> 【平成29年度】

	【平成29年度】					
	平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b)	- = -		=	#VALUE!	%
	【平成30年度】					
	平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	- =	9	=	0	%
	【令和元年度】					
	令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- =	<u>0</u> 17	=	0	%
	【令和2年度】					
	令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	- =	<u>0</u> 27	=	0	%
	【令和3年度】					
	令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	- =	<u>0</u> 41	=	0]%
<鹿児島オ	大学大学院>					
	【平成29年度】					_
	平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b)	- = -		=	#VALUE!	%
	【平成30年度】					
	平成30年度の退学者数(a)	- =	11	=	0	%
	平成30年度の在学者数(b)		- 11			
	【令和元年度】					
	<u>令和元年度の退学者数(a)</u> 令和元年度の在学者数(b)	- =	18	=	0	%
	【令和2年度】					_
	令和2年度の退学者数(a)	_ =	<u>0</u> 25	=	0	%
	令和2年度の在学者数(b)		25			
	【令和3年度】					
	令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	- =	30	=	0	%
	可加5千尺少江丁石双(0)		50			_

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て,小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目		10 M 10 C C C C C C C C C C C C C C C C C C	配当	構成		単位数		_		員等			** 任
区分		授業科目の名称	年次	大学	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
. 1	共同	基礎獣医学特別講義 (動物細胞機能学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
4	教育	基礎獣医学特別講義 (発生遺伝学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
1	科目	基礎獣医学特別講義 (神経生理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
	_	基礎獣医学特別講義 (細胞生化学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (生物機能薬理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (病原微生物学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 《感染免疫学特別講義》	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (病原細菌学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (低侵襲外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (腫瘍外科学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (版医内科診断治療学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義	1・2・3	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (寄生病学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (進化系統寄生虫学特別講義)	1・2・3	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (産業動物獣医学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (繁殖生理管理学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別講義 (比較解剖学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (感覚生理学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (比較薬理学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (分子細胞生物学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (生化学特別講義)	1・2・3	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別講義(実験動物学特別講義)	1・2・3	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (ゲノム医科学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別講義 (細胞薬理毒性学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (衛生微生物学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (原虫病学特別講義)	1・2・3	施児島大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (感染症学特別講義)	1・2・3	施児島大学		2		1					

【令和3年度】

E4 C		gen	444 - 144	単位	数	J	専	任教	員等	の面	置	兼任	Г	e1 =		#n	444 14	į	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	オ
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必道			教	准教	講	助	助	· 兼		科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必	選	自	教	准教	講	助	助	,
共 #	基礎獣医学特別講義	1-2-3	山口大学	修 折	\pm	1	授	授 1	師	教	手	担		り		1.2.3	山口大学	修	2	由	授 1	授	師	教	手	I i
通同科	(動物細胞機能学特別講義) 基礎獣医学特別講義	前・後	山口大学			ı							道 利		(動物細胞機能学特別講義) 基礎獣医学特別講義	前・後	山口大学		2		Ľ					l
目育科	(発生遺伝学特別講義) 基礎獣医学特別講義	前・後		-		ı		'					III	育科	(発生遺伝学特別講義) 基礎獣医学特別講義	前・後					Ľ					
B	(神経生理学特別講義) 基礎獣医学特別講義	前・後	山口大学			ı	1							I	(神経生理学特別講義) 基礎獣医学特別講義	前・後	山口大学		2							l
	(細胞生化学特別講義)	前·後	山口大学			ı	1								(細胞生化学特別講義)	前・後	山口大学		2		1					l
	基礎獣医学特別講義 (生物機能薬理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		!	ı	1								基礎獣医学特別講義 (生物機能薬理学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					l
						ı									基礎獸医学特別講義 (分子集理学特別講義)	1-2-3 前-後	山口大学		2			1				
	応用獣医学特別講義 (病原微生物学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı	1								応用獣医学特別講義 (病原微生物学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı	1								応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı	1								応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	応用獣医学特別講義 (感染免疫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı		1							応用獣医学特別講義 (感染免疫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	応用獣医学特別講義 (病原細菌学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı	1								応用獣医学特別講義 (病原細菌学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı	1								応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
						ı									応用獣医学特別講義 (食品安全管理学特別講義)	1-2-3	山口大学		2		1					l
						ı									応用獣医学特別講義	1-2-3	山口大学		2			1				l
						ı									(和首連伝子工学特別課義) 応用獣医学特別講義	1-2-3	山口大学		2			1				l
						ı									(學學授學特別開催) 応用獣医学特別講義	前・後	山口大学		2			i				l
						ı									(人聚共產組余金學等別價值) 応用數医學等別價值 (家医衛生物學等別價值)	前・後	山口大学		,			ļ .				I
															(家医教生物学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後					ľ	١.				l
						ı									(栄養代謝学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	山口大学		2			1				I
						ı									(馬臨床報首学特別開義)	前・後	山口大学		2		1					I
															応用獣医学特別講義 (病原ウイルス学特別講義)	前・後	山口大学		2			1				l
	臨床獣医学特別講義 (低侵襲外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı		1							臨床獣医学特別講義 (低侵襲外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	臨床獣医学特別講義 (腫瘍外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı	1								臨床獣医学特別講義 (腫瘍外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	臨床獣医学特別講義 (歌医内科診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı	1								臨床獣医学特別講義 (財医内科診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	臨床獣医学特別講義 (小動物臨床免疫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:		1								臨床獣医学特別講義 (小動物臨床免疫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	臨床獣医学特別講義 (寄生病学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı	1								臨床獣医学特別講義 (寄生病学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					l
	臨床獣医学特別講義 (進化系統寄生虫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:	ı		1							臨床獣医学特別講義 (進化系統寄生由学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				l
	臨床獣医学特別講義 (産業動物獣医学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学	2	:		1								臨床獣医学特別講義 (産業動物獣医学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					l
	臨床獣医学特別講義 (繁殖生理管理学特別講義)	1・2・3	山口大学			ı		1							臨床獣医学特別講義 (繁殖生理管理学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					l
	(条/尼土柱目柱子付別請執)	811.194				ı									臨床獣医学特別講義	1-2-3	山口大学		2		1					l
															(大路物飲魚外科學特別頒集) 臨床獣医学特別講義 (長級教育學特別課業)	前・後	山口大学		2		Ι΄.					l
						ı									(長春何神学等別語等) 臨床獣医学特別講義	前・後						ľ				l
						ı									(伴侶勝物内科學特別網絡)	前・後	山口大学		2			<u>'</u>				l
	甘琳辩库崇林则谦美														臨床軟医学特別講義 (生産工学特別講義)	前・後	山口大学		2			1				l
	基礎獣医学特別講義 (比較解剖学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		1	ı	1								基礎獣医学特別講義 (比較解剖学特別講義)	1・2・3 前・後	鹿児島大学		2		1					l
	基礎獣医学特別講義 (感覚生理学特別講義)	1·2·3 前·後	鹿児島大学		!	ı	1																			I
	基礎獣医学特別講義 (比較薬理学特別講義)	1·2·3 前·後	鹿児島大学	2	:	ı	1								基礎獣医学特別講義 (比較薬理学特別講義)	1·2·3 前·後	鹿児島大学		2		1					l
	基礎獣医学特別講義 (分子細胞生物学特別講義)	1·2·3 前·後	鹿児島大学	2	:	ı	1								基礎獣医学特別講義 (分子細胞生物学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					I
	基礎獣医学特別講義 (生化学特別講義)	1·2·3 前·後	鹿児島大学	2	:	ı		1																		l
	基礎獣医学特別講義 (実験動物学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学	2	:	ı	1								基礎獣医学特別講義 (実験動物学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					l
	基礎獣医学特別講義 (ゲノム医科学特別講義)	1·2·3 前·後	鹿児島大学	2				1							基礎獣医学特別講義 (ゲノム医科学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
	基礎獣医学特別講義 (細胞薬理毒性学特別講義)	1·2·3 前·後	鹿児島大学	2				1							基礎獣医学特別講義	1・2・3	施児島大学		2		1					
	cmenuser主要はファザカ州語音製力	au 190													基礎獸医学特別講義	1-2-3	直見島大學		2			1				
	応用獣医学特別講義	1.2.3	鹿児島大学				1								(分子集理者性學特別開義) 応用獣医学特別講義	1・2・3	鹿児島大学		2		1	•				
	(衛生微生物学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後													(衛生微生物学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後					[
	(原虫病学特別講義)	前・後	鹿児島大学					1							(原虫病学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	鹿児島大学		2		[]					
	応用部 医子符 別 再 義 (感染症学特別講義)	前・後	施児島大学	2			1						J L		心用部 医子符 別 再 義 (感染症学特別講義)	前・後	鹿児島大学		2		1					1

Г				l	Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区	日分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
共	共	応用獣医学特別講義	1.2.3	施児島大学	修	択 2	由	授	授 1	師	教	手	担
通科	同教	(ウイルス学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2			1				
目	育科	(獣医ウイルス学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2			1				
	目	(寄生虫病学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学				١,	'				
		(腫瘍病理学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1	,				
		(感染性微生物学特別講義)	前・後	施尤利人子		2			1				
		臨床獣医学特別講義	1-2-3	施児島大学		,		١.					
		(家畜臨床生化学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後			2		1					
		(内科診断学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		(臨床細胞学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前·後 1·2·3			2		١.	1				
		(大動物内科学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		(比較病態解析学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前·後 1·2·3	施児島大学		2			1				
		(外科診断治療学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		(分子診断治療学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		(運動器診断治療学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前·後 1·2·3	施児島大学		2		١.	1				
		(発生工学特別講義)	前・後	施児島大学		2		1					
	専	777 李仁弘 日年十二	1-2-3		_			_					
	門 教	研究者行動規範特論	前·後 1·2·3	山口大学	1			1					
	養科	知的財産特論	前・後	山口大学	1			1					
	且先	専門科学英語スキル	前・後	各大学	1			1					兼1 ——
	端実	ブレゼンテーションスキル	前・後	各大学		1		2					
	践科	学術情報収集スキル	前·後 1·2·3	各大学		1		2					
	目 特修	機関研修スキル	前・後	各大学		1		2					
	別科専日	特別専修スキル 計(51科目)	前・後	各大学	3	94		27	17	0	0	0	兼1
F	_	基礎獣医学特別演習(動物細胞機能学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		27	1				N I
7	ζ	基礎獣医学特別演習(発生遺伝学特別演習)	1・2・3	山口大学		2			1				
F E	* ∄	基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	开 T	基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	山口大学		2		1					
#	色生	基礎獣医学特別演習 (生物機能薬理学特別演習)	地 1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	4	、土1010000000000000000000000000000000000	ALL.										
Ę	∄	基礎獣医学特別実験 (動物細胞機能学特別実験)	1·2·3 滿	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別実験(発生遺伝学特別実験)	1・2・3 通	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別実験(神経生理学特別実験)	元 1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験	1・2・3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (生物機能薬理学特別実験)	地 1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
			~										
		基礎獣医学特別演習 (比較解剖学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
		基礎獣医学特別演習 (感覚生理学特別演習)	地 1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習	1・2・3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習 (分子細胞生物学特別演習)	地 1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習	1・2・3	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習 (実験動物学特別演習)	进 1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習	1-2-3	施児島大学		2			1				
		(ゲノム医科学特別演習) 基礎獣医学特別演習 (細胞薬理毒性学特別演習)	通 1・2・3 通	施児島大学		2			1				
		、MRIC未任母让子代別决百)	, 보면 -										
		基礎獣医学特別実験	1·2·3 诵	施児島大学		2		1			1		
ட		(比較解剖学特別実験)	湘	L		<u> </u>					<u> </u>	<u> </u>	Ш

科			配当	構成	Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
区		授業科目の名称	年次	大学	必	選 5	自	教	准教	講	助	助	*
共	共	応用獣医学特別講義	1·2·3 前·後	施児島大学	修	. 投	由	授	授 1	師	教	手	担
通科	同教	応用獣医学特別講義	1.2.3	施児島大学		2			1				
目	育科	(獣医ウイルス学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2			1				
	目	(寄生虫病学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1	ľ				
		(腫瘍病理学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後					'					
		(感染性微生物学特別講義)	前・後	施児島大学		2			1				
		応用数医学特別講義 (人教共通感療術哲学特別課題)	1·2·3 前·後	直見島大學		2			1				
		応用獣医学特別講義 (感染症制作学特別講義)	1-2-3 前-後	鹿児島大學		2			1				
		応用獣医学特別講義 (新物病理学特別講義)	1-2-3 前-美	直見島大學		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (家畜臨床生化学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (内科診断学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (臨床細胞学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (大動物内科学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (比較病態解析学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (外科診断治療学特別講義)	1・2・3	施児島大学		2		1					
			, ,, y										
		臨床獣医学特別講義	1.2.3	施児島大学		2		1					
		(運動器診斯治療学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		(発生工学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前·後 1·2·3	血乳血大學		2		ľ	1				
	専	(臨床禁殖学特別勝義)	1・2・3		-	-		-	_				
	門教	研究者行動規範特論	前・後	山口大学	1			1					
	養科	知的財産特論	前・後	山口大学	1			1					
	且先	専門科学英語スキル	1·2·3 前·後	各大学	1								兼2
	端	プレゼンテーションスキル	1・2・3 前・後	各大学		1		2					
	実践	学術情報収集スキル	1・2・3 前・後	各大学		1		2					
	科且	機関研修スキル	1・2・3 前・後	各大学		1		2					
	特修別科專目	特別専修スキル	1·2·3 前·後	各大学		3		4	1				
H	小	計(66科目) 基礎獣医学特別演習	1.2.3		3	124		52	20	0	0	0	兼2
		(動物細胞機能学特別演習) 基礎獣医学特別演習	通	山口大学		2		1					
乘	4	(発生遺伝学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	_	基礎獸医字特別演習 (神経生理学特別演習)	1・2・3 通	山口大学		2		1					
15 3		基礎獣医学特別演習 (細胞生化学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
拍道		基礎獣医学特別演習 (生物機能薬理学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
利 E		基礎獸医学特別演習 (分子集理学特別演習)	1·2·3	山口大学		2			1				
-	,	基礎獣医学特別実験 (動物細胞機能学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (発生遺伝学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (神経生理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (細胞生化学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験(生物機能薬理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎軟医学特別実験(分子基理学特別実験)	1-2-3	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習	1.2.3	施児島大学		2		1			1		
		(比較解剖学特別演習)	通			-							
		基礎獣医学特別演習	1.2.3	施児島大学		2		1					
		(比較薬理学特別演習) 基礎獣医学特別演習	通 1・2・3										
		(分子細胞生物学特別演習)	通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習	,										
		(実験動物学特別演習)	1・2・3	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習 (細胞薬理毒性学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
		基礎獸医学特別演習 (分子東理會性学特別演習)	1-2-3 2	鹿児島大學		2			1				
		基礎獣医学特別実験	1.2.3	施児島大学	l	2		1			1	l	

				į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	,置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼
	基礎獣医学特別実験	1·2·3 通	施児島大学	修	2	由	授 1	授	師	教	手	担
コス	基礎獣医学特別実験	1.2.3	施児島大学		2		1					
科目	(比較業理学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1・2・3	施児島大学		2		1					
研	(分子細胞生物学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	施児島大学		2		ľ	1				
究 推	(生化学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	麻児島大学		2		1	ľ				
進 科	(実験動物学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	施児島大学		2		l	1				
目	(ゲノム医科学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1・2・3	施児島大学		2			1				
	(細胞薬理毒性学特別実験)	通	BEJUNE XT		2			'				
	応用獣医学特別演習	1-2-3	山口大学		2		1	1		1		
	(病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別演習	通 1・2・3						'				兼1
	(実験病理学特別演習) 応用獣医学特別演習	通 1・2・3	山口大学		2		1			2		末
	(動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別演習	通	山口大学		2		2			1		
	(感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別演習	通	山口大学		2			1		1		
	(病原細菌学特別演習)	通	山口大学		2		1	1		1		
	(実験動物医学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	応用獣医学特別実験											
	(病原微生物学特別実験)	通	山口大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			2		兼1
	応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		2			1		
	応用獣医学特別実験 (感染免疫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1		1		
	応用獣医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別実験 (実験動物医学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (衛生微生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別演習 (感染症学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (ウイルス学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (獣医ウイルス学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (寄生虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別演習 (腫瘍病理学特別演習)	1・2・3	施児島大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別演習 (感染性微生物学特別演習)	1・2・3	施児島大学		2			1				
	(必來注版主物子付別廣音)	700										
	応用獣医学特別実験 (衛生微生物学特別実験)	1・2・3	施児島大学		2		1					
	(衛生微生物学特別実験) 応用獣医学特別実験	1.2.3	施児島大学		2			2				
	(原虫病学特別実験) 応用獣医学特別実験	通 1・2・3	施児島大学		2		1	-				
	(感染症学特別実験) 応用獣医学特別実験	通 1・2・3					<u>'</u>					
	(ウイルス学特別実験) 応用獣医学特別実験	通 1・2・3	施児島大学		2			1				
	(獣医ウイルス学特別実験) 応用獣医学特別実験	通	施児島大学		2			1				
	(寄生虫病学特別実験)	通	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別実験 (腫瘍病理学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別実験 (感染性微生物学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2			2		3		
	臨床獣医学特別演習 (腫瘍外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 《歌區內科診斯治療学特別演習》	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (小動物臨床免疫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (寄生病学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					

		37.1 /4	441	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
7			<u> </u>	修	択	由	授	授	師	教	手	担
ス	基礎獣医学特別実験	1.2.3	施児島大学		2		1					
科 目	(比較薬理学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	施児島大学		2		1					
研	(分子細胞生物学特別実験)	通			-		Ċ					
究推	基礎獣医学特別実験	1.2.3	施児島大学		2		1					
進科	(実験動物学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	施児島大学		2		1					
目	(ゲノム医科学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	麻児島大学		2		1	1				
	(細胞薬理毒性学特別実験) 基礎軟医学特別実験 (分子業理毒性学特別実験)	通1・2・3	鹿児島大學		2		'	1				
	応用獣医学特別演習	1.2.3	山口大学		2		1	1				
	(病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別演習	通 1・2・3	山口大学		2		1			2		兼1
	(実験病理学特別演習) 応用獣医学特別演習	通1・2・3	山口大学		2		1	1		2		ж I
	(動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別演習	通 1・2・3	山口大学				1	1				
	(感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別演習	通 1・2・3	山口大学		2			1		,		
	(病原細菌学特別演習) 応用獣医学特別演習	通 1・2・3			2		1	'		1		
	(実験動物医学特別演習) 応用獣医学特別演習	1-2-3	山口大学		2		1					
	(感染疫学特別演習) 応用獣医学特別演習	1-2-3	山口大学		2			1				
	(家医微生物学特別演習) 応用獣医学特別実験	1.2.3	山口大学		_		1					
	(病原微生物学特別実験)	通	山口大学		2		1	1				**.
	(実験病理学特別実験)	通	山口大学		2		1			2		兼1
	(動物衛生学特別実験) 応用獣医学特別実験	通	山口大学		2		1	1				
	(感染免疫学特別実験)	通	山口大学		2		1	1				
	(病原細菌学特別実験)	通	山口大学		2		1	1		1		
	(実験動物医学特別実験)	通	山口大学		2		1					
	(感染疫学特別実験)	1-2-3	山口大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (獣医療生物学特別実験) 応用獣医学特別演習	*	山口大学		2		1					
	(衛生微生物学特別演習) 応用獣医学特別演習	1・2・3	施児島大学		2		1					
	(原虫病学特別演習) 応用獣医学特別演習	1・2・3	施児島大学		2		1	1				
	応用数医学特別演習 (感染症学特別演習) 応用数医学特別演習	1・2・3	施児島大学		2		1					
	ルカシムを子行が成首 (ウイルス学特別演習) 応用獣医学特別演習	1・2・3	施児島大学		2			1				
	(獣医ウイルス学特別演習)	1・2・3	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別演習 (寄生虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (腫瘍病理学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	応用獣医学特別演習 (感染性微生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	古用静医器柱 网络罗											
	応用獣医学特別演習 (動物病理学特別演習)	1-2-3	直見由大學		2			1				
	応用獣医学特別実験 (衛生微生物学特別実験) 応用獣医学特別実験	1・2・3	施児島大学		2		1					
	(原虫病学特別実験)	1・2・3 通	施児島大学		2		1	1				
	応用獣医学特別実験 (感染症学特別実験)	1・2・3	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別実験 (ウイルス学特別実験)	1・2・3	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (獣医ウイルス学特別実験)	1・2・3	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別実験 (寄生虫病学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (腫瘍病理学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	応用獣医学特別実験 (感染性微生物学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (動物病理学特別実験)	1·2·3 運	鹿児島大學		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (腫瘍外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (財医内科診斯治療学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (小動物臨床免疫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (寄生病学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					

				į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
H-				修	択	由	授	授	師	教	手	担
Ī	臨床獣医学特別演習 《進化系統寄生虫学特別演習》	1·2·3 通	山口大学		2			1				
ス 科	臨床獣医学特別演習 (産業動物獣医学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
目	臨床獣医学特別演習 (繁殖生理管理学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
研究												
推進	臨床獣医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			2		3		
科目	臨床獣医学特別実験 (腫瘍外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
Ü	臨床獣医学特別実験 (獣医内科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (小動物臨床免疫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (寄生病学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (選化系統寄生虫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (産業動物獣医学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (繁殖生理管理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (家畜臨床生化学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (內科診断学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (臨床細胞学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (大動物内科学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別演習 (外科診断治療学特別演習)	1·2·3 通	底児島大学		2		1	1		1		
	臨床獣医学特別演習 (分子診断治療学特別演習)	1·2·3 通	底児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (運動器診断治療学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別演習 (発生工学特別演習)	1·2·3 通	底児島大学		2		1	2				
	臨床獣医学特別実験 (家畜臨床生化学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (內科診断学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (臨床細胞学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (大動物内科学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別実験 (外科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1		1		
	臨床獣医学特別実験 (分子診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (運動器診斯治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別実験 (発生工学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	2				
	小計(88科目)	_			176		28	29	0	18	0	兼1
<u> </u>	合計(139科目)	L	Щ.	3	270	<u> </u>	28	29	0	18	0	兼2

修了要件及び履修方法

Г			l .		ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
l	科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
F	7	臨床獣医学特別演習 (#K系統表生虫学特別演習)	1・2・3	山口大学	1985	2	ш	1X	1	Pili	叙	+	111
ı	ス	臨床獣医学特別演習 (産業動物財医学特別演習)	1・2・3	山口大学		2		1	1				
ı	科 目	臨床獣医学特別演習 (繁殖生理管理学特別演習)	1・2・3	山口大学		2		1					
ı	研究	臨床獣医学特別演習 (大動物素条外科学特別演習)	1-2-3	山口大学		2		1					
ı	究推進	臨床獣医学特別実験 (低侵與外科学特別実験)	1・2・3	山口大学		2		1	1				
l	科	臨床獣医学特別実験 (腫瘍外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
l	旦	臨床獣医学特別実験 (軟医内科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
ı		臨床獣医学特別実験 (小動物臨床免疫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
ı		臨床獣医学特別実験 (寄生病学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
l		臨床獣医学特別実験 (進化系統寄生虫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
l		臨床獣医学特別実験 (産業動物獣医学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
l		臨床獣医学特別実験 (繁殖生理管理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
l		臨床獣医学特別実験 (大服物教皇外科学特別実験)	1•2•3 #	山口大学		2		1					
ı		臨床獣医学特別演習 (家畜臨床生化学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
l		臨床獣医学特別演習 (内科診断学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
ı		臨床獣医学特別演習 (臨床細胞学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
l		臨床獣医学特別演習 (大動物内科学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
l		臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
l		臨床獣医学特別演習 (外科診断治療学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
l													
ı		臨床獣医学特別演習 (運動器診斯治療学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
l		臨床獣医学特別演習 (発生工学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	2				
l		臨床獣医学特別実験 (家畜臨床生化学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
l		臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
l		臨床獣医学特別実験 (臨床細胞学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
ı		臨床獣医学特別実験 (大動物内科学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
l		臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
l		臨床獣医学特別実験 (外科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
		臨床獣医学特別実験 (運動器診斯治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
l		臨床獣医学特別実験 (発生工学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	2				
ı		小計(94科目)	l –	1	0	188		76	46	0	16	0	兼1

3 **312 128 66 0 16 0 兼3** 修了要件及び履修方法

合計(160科目)

【令和元年度】

科					Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
目区分		授業科目の名称	配当年次	構成 大学	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
Ħ,	共	基礎獣医学特別講義(動物細胞機能学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学	修	2	由	授 1	授	師	教	手	担
通科	同教	基礎獣医学特別講義 (発生遺伝学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
目	育科	基礎獣医学特別講義 (神経生理学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
	目	基礎獣医学特別講義 (細胞生化学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (生物機能薬理学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
		基礎數医学特別講義 (分子裏理学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (病原微生物学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義	1・2・3	山口大学		2		1					
		(感染免疫学特別講義) 応用獣医学特別講義 (病原細菌学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		(実験動物医学特別講義)	削"俊			_							
		臨床獣医学特別講義	1-2-3	山口大学		,		1					
		(低侵襲外科学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	山口大学		2		1					
		(腫瘍外科学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	山口大学				' '					
		(數區內科於斯治療學特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	山口大学		2		ľ					
		(小動物臨床免疫学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後			2		1					
		(寄生病学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	山口大学				1					
		(進化系統寄生虫学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後			2			1				
		(産業動物獣医学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	山口大学		2		1					
		(繁殖生理管理学特別講義)	前·後	山口大学		2		١.	1				
		臨床獣医学特別講義 (大阪物教会外科学特別談案)	前・使	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義	1-2-3										
		(比較解剖学特別講義)	前後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義	1.2.3										
		(比較菜理学特別講義) 基礎獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		公分子細胞生物学特別講義 基礎獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		基礎數医子符別講義) (生化学特別講義) 基礎獸医学特別講義	1・2・3	施児島大学		2			1				
		基礎獸医学特別講義) (実験動物学特別講義) 基礎獸医学特別講義	1·2·3 前·後 1·2·3	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義) 基礎獣医学特別講義	前·後	施児島大学		2			1				
		(細胞薬理毒性学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (衛生微生物学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (原虫病学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (感染症学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (ウイルス学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (獣医ウイルス学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (寄生虫病学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (腫瘍病理学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (感染性微生物学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (病原生物学特別講義)	1-2-3 前-使	直見高大學		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (家畜臨床生化学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学	l	2		1					

一	【令和元年度】 <u>↑</u>					7 1 L 1		_	I- +/L	M	⊕ ∓7		*
科目区		授業科目の名称	配当年	構成大学	必必	単位数 選	自	教	准	員等	助助	直助	任・
分			次	八子	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
共通	共同:	基礎獣医学特別講義	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
科目	教育	基礎獣医学特別講義 (発生遺伝学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
	科目	基礎獣医学特別講義 (神経生理学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (細胞生化学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (生物機能薬理学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		基礎獸医学特別講義 (分子集理学特別講義)	1-2-3 前-使	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (病原微生物学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (感染免疫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (病原細菌学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (食品安全管理学特別講義)	1-2-3 前-後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (編首達伝子工学特別講義)	1-2-3 前-後	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (磁染痰学特別講義)	1-2-3 前-義	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (人家共通信発信等等別講義)	1-2-3 前-後	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (低侵襲外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (腫瘍外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 《歌医内科診斯治療学特別講義》	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (小動物臨床免疫学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (寄生病学特別講義)	1・2・3 前・後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (選化系統寄生虫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (産業動物獣医学特別講義)	1・2・3	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (繁殖生理管理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (大阪物食&外科学特別訓練)	1・2・3	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (長貴領押学等別講義)	1-2-3	山口大学		2			1				
		臨床歌医学特別講義 (#母瑜伽科学特別講義	1・2・3 前・後	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別講義	1·2·3 前·後	底児島大学		2		1					
		(AC-EXTY-D) T-107/HeR-SK/	ny ba										
		基礎獣医学特別講義 (比較業理学特別講義)	1·2·3 前·後	底児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		(万丁福尼生物于14加納我)	Bil. 18K										
		基礎獣医学特別講義	1・2・3	施児島大学		2		1					
		(実験動物学特別講義) 基礎獣医学特別講義 (ゲノム医科学特別講義)	前·後 1·2·3 前·後	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別講義	1.2.3	施児島大学		2		1					
		(細胞薬理毒性学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	麻児島大学		2		1					
		(衛生微生物学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		(原虫病学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	麻児島大学		2		1					
		(感染症学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2			1				
		(ウイルス学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2			1				
		(獣医ウイルス学特別講義) 応用獣医学特別講義	前·後 1·2·3	施児島大学		2			1				
		(寄生虫病学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学				1					
		(腫瘍病理学特別講義) 応用獣医学特別講義	前·後 1·2·3	施児島大学		2		1	1				
		(感染性微生物学特別講義) 応用獣医学特別講義 (病原生物学特別講義)	前·後 1·2·3										
		広用獣医学特別職業	前・後	東見島大学		2			1				
		(人家共選番条領首学等別議論) 臨床獣医学特別講義	1.2.3	直見島大學		2			1				
		(家畜臨床生化学特別講義)	前・後	施児島大学		2		1					

科	В		配当	構成	Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
1 11 区		授業科目の名称	配 当年 次	大学	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
共通	共同	臨床獣医学特別講義 (內科診断学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
科目	教育	臨床獣医学特別講義 (臨床細胞学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2			1				
1	科目	臨床獣医学特別講義 (大動物内科学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (比較病態解析学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (外科診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (分子診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 《運輸器診斷治療学特別講義》	1·2·3 前·後	施児島大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (発生工学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
	専門	研究者行動規範特論	1・2・3 前・後	山口大学	1			1					
	教養	知的財産特論	1·2·3 前·後	山口大学	1			1					
	科	専門科学英語スキル	1·2·3 前·後	各大学	1								兼2
	<u>且</u>	プレゼンテーションスキル	1・2・3	各大学		1		2					\vdash
	端実	学術情報収集スキル	1-2-3	各大学		1		2					
	践科	機関研修スキル	前・後	各大学		1		2					
	特修別料	特別専修スキル	前・後	各大学		3		4	1				
	専日	けがみ 計(53科目)	前・後		3	98		33	13	0	0	0	兼2
T	-	基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	山口大学		2		1					<u> </u>
7	ζ	基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	山口大学		2		1					
F E		基礎獣医学特別演習	1・2・3	山口大学		2		1					
有		基礎獸医学特別演習	1-2-3	山口大学		2		1					
3		(細胞生化学特別演習) 基礎獣医学特別演習	通 1·2·3	山口大学		2		1					
迁		(生物機能薬理学特別演習) 基礎獸医学特別演習 (分子薬理学特別演習)	通1・2・3	山口大学		2		ľ	1				
E	∄	(分子集理学特別演習) 基礎獣医学特別実験	1-2-3	山口大学		-			'				
		(動物細胞機能学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1・2・3			2		1					
		(発生遺伝学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1・2・3	山口大学		2		1					
		(神経生理学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通	山口大学		2		1					
		(細胞生化学特別実験)	通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (生物機能薬理学特別実験)	1・2・3	山口大学		2		1					
		基礎默医学特別実験 (分子業理学特別実験)	1-2-3	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習 (比較解剖学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
		基礎獣医学特別演習 (比較薬理学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習 (分子細胞生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習 (生化学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習 (実験動物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習 (ゲノム医科学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習 (細胞薬理毒性学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
		基礎獣医学特別実験 (比較解剖学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
		基礎獣医学特別実験	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (分子細胞生物学特別実験)	进 1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験	1-2-3	施児島大学		2			1				
		(生化学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	施児島大学		2		1					
		(実験動物学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	施児島大学		2			1				
		(ゲノム医科学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1・2・3					1	1				
		(細胞薬理毒性学特別実験) 応用獣医学特別演習	通1・2・3	施児島大学		2							
		(病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別演習	通	山口大学		2		1	2				
		(実験病理学特別演習)	通	山口大学		2		1			2		兼1

科区		授業科目の名称	配当年	構成	<u>i</u>	単位数		専	任教	員等	の配	置助	兼任・
区			次	大学	修修	担択	曲	教授	教授	節	教	助手	兼担
共通	共同	臨床獣医学特別講義 (内科診断学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
科目	教育	臨床獣医学特別講義 (臨床細胞学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2			1				
	科目	臨床獣医学特別講義 (大動物内科学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (比較病態解析学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (外科診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (分子診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (運動器診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (発生工学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
	専門	研究者行動規範特論	1・2・3 前・後	山口大学	1			1					
	教養	知的財産特論	1·2·3 前·後	山口大学	1			1					
	科目	専門科学英語スキル	1·2·3 前·後	各大学	1								兼
	先端	プレゼンテーションスキル	1・2・3	各大学		1		2					T
	実	学術情報収集スキル	1·2·3 前·後	各大学		1		2					
	践科	機関研修スキル	n (x 1·2·3 前·後	各大学		1		2					
	特修別科	特別専修スキル	1.2.3	各大学		3		4	1				H
	小	計(59科目)	前・後		3	110		34	18	0	0	0	兼
Ī		基礎獣医学特別演習 (動物細胞機能学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					Γ
7	ζ	基礎獣医学特別演習 (発生遺伝学特別演習)	1・2・3	山口大学		2		1					
利 E		基礎獣医学特別演習	1・2・3	山口大学		2		1					
Ŧ,		基礎獣医学特別演習	1.2.3	山口大学		2		1					
当		(細胞生化学特別演習) 基礎獣医学特別演習	通 1・2・3	山口大学		2		1					
近季		(生物機能薬理学特別演習) 基礎獣医学特別演習	通1・2・3	山口大学		2		ľ	1				
E	1	(分子乘理学特別演習) 基礎獣医学特別実験	1.2.3	山口大学		2		1	'				
		(動物細胞機能学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1・2・3										
		(発生遺伝学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1・2・3	山口大学		2		1					
		(神経生理学特別実験)	通	山口大学		2		1					
		(細胞生化学特別実験)	通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (生物機能薬理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獸医学特別実験 (分子業理学特別実験)	1-2-3	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習 (比較解剖学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
		基礎獣医学特別演習 (比較業理学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習 (分子細胞生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習 (実験動物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習 (ゲノム医科学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習(細胞薬理毒性学特別演習)	1・2・3	施児島大学		2		1	1				
		基礎獣医学特別実験 (比較解剖学特別実験)	1・2・3	施児島大学		2		1			1		
		(比較解剖字符別美联)	進			_					·		
		基礎獣医学特別実験	1.2.3	施児島大学		2		1					
		(比較業理学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1・2・3										
		(分子細胞生物学特別実験)	通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験	1.0.0										
		(実験動物学特別実験)	1・2・3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験(ゲノム医科学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別実験 (細胞薬理毒性学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
		応用獣医学特別演習 (病原微生物学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	2				
		応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習)	1・2・3	山口大学	l	2		1			2		兼

科目		配当	構成	į	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
区分	授業科目の名称	年次	大学	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
п—	応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		2			1		
ス 科	応用獣医学特別演習 (感染免疫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
目	応用獣医学特別演習 (病原細菌学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		1		
研 究	応用獣医学特別演習 (実験動物医学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
推進	応用獣医学特別実験 (病原微生物学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	2				
科 目	応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			2		兼1
_	応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		2			1		
	応用獣医学特別実験 (感染免疫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	応用獣医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別実験 (実験動物医学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (衛生微生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	応用獣医学特別演習 (感染症学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (ウイルス学特別演習)	1·2·3 通	底児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (獣医ウイルス学特別演習)	1·2·3 通	底児島大学		2			2				
	応用獣医学特別演習 (寄生虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (腫瘍病理学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別演習 (感染性微生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (病原生物学特別演習)	1-2-3 2	直見島大學		2			1				
	応用獣医学特別実験 (衛生微生物学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別実験 (原虫病学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	応用獣医学特別実験 (感染症学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別実験 (ウイルス学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (獣医ウイルス学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別実験 (寄生虫病学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (腫瘍病理学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別実験 (感染性微生物学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (病原生物学特別実験)	1-2-3	直見高大學		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		2		
	臨床獣医学特別演習 (腫瘍外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 《財医内科診断治療学特別演習》	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (小動物臨床免疫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (寄生病学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (選化系統寄生虫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (産業動物獣医学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床數医学特別演習 (大阪教教会外科学教育教育)	1-2-3 2	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (繁殖生理管理学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		2		
	臨床獣医学特別実験 (腫瘍外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (財医内科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (小動物臨床免疫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (寄生病学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (選化系統寄生虫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (産業動物獣医学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (繁殖生理管理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学	l	2			1				

科目		配当	構成	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
区分	授業科目の名称	年次	大学	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
7	応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2	ш	1		50	1		
ス科	応用獣医学特別演習 (感染免疫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
I	応用獣医学特別演習 (病原細菌学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		1		
研究	応用獣医学特別演習 (実験動物医学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
推進	応用獣医学特別実験 (病原微生物学特別実験)	1・2・3	山口大学		2		1	2				
科	応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			2		兼1
	応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	1・2・3	山口大学		2		1			1		
	応用獣医学特別実験 (感染免疫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	応用獣医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別実験 (実験動物医学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (衛生微生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	応用獣医学特別演習 (感染症学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (ウイルス学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (獣医ウイルス学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別演習 (寄生虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (腫瘍病理学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別演習 (感染性微生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (病原生物学特別演習)	1•2•3 運	直見島大學		2			1				
	応用獣医学特別実験 (衛生微生物学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別実験 (原虫病学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	応用獣医学特別実験 (感染症学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別実験 (ウイルス学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (獣医ウイルス学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別実験 (寄生虫病学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (腫瘍病理学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別実験 (感染性微生物学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (病原生物学特別実験)	1-2-3	直見為大學		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		1		
	臨床獣医学特別演習 (腫瘍外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 《歌医内科診斯治療学特別演習》	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (小動物臨床免疫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (寄生病学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (選化系統寄生虫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (產業動物獣医学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (大阪教会の科学教育第3	1•2•3 Æ	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (繁殖生理管理学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1		1		
	臨床獣医学特別実験 (腫瘍外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (軟區內科診斯治療学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (小動物臨床免疫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (寄生病学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (選化系統寄生虫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (産業動物獣医学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (繁殖生理管理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1				

科目	授業科目の名称	配当	構成	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
区分	授業科目の名称	年次	大学	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
7	臨床獣医学特別実験 (大業物会会外共学等別実験)	1-2-3	山口大学		2	ш	1		100	70		
・ ス 科	臨床獣医学特別演習 (家畜臨床生化学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
目	臨床獣医学特別演習 (内科診断学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2		1	1				
研究	臨床獣医学特別演習 (臨床細胞学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2			1				
究 推	臨床獣医学特別演習 (大動物内科学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2		1			1		
進科	臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2			1		1		
日	臨床獣医学特別演習 (外科診断治療学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (分子診断治療学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (運動器診断治療学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別演習 (発生工学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2		1	2				
	臨床獣医学特別実験 (家畜臨床生化学特別実験)	1・2・3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (臨床細胞学特別実験)	1・2・3 通	施児島大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (大動物内科学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別実験 (外科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (分子診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (運動器診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別実験 (発生工学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	2				
	小計(92科目)	_			184		34	27	0	14	0	兼1
	合計(145科目)	_		3	282		34	27	0	14	0	兼3

修了要件及び履修方法	
1. 修了要件は、共同獣医学研究科の教育課程において、30単位以上を修得し、必要 指導を受けた上で、排士論文の審査及び論文の内容や専門分野に関する口述ないしま 験に全数まることはする	

科目	授業科目の名称	配当	構成				専	任教	員等	の配	置	兼任
区分	授業科目の名称	年次	大学	ě	選	Ĥ	教	准教	講	助	助	兼
<u> </u>	min of this per all his real who this	<u> </u>	<u> </u>	修	択	由	授	授	師	教	手	担
Ī	臨床獣医学特別実験 (大商物教命外科学特別実施)	1-2-3	山口大学		2		1					
ス 科	臨床獣医学特別演習 (家畜臨床生化学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
目	臨床獣医学特別演習 (内科診断学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
研究	臨床獣医学特別演習 (臨床細胞学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
推進	臨床獣医学特別演習 (大動物内科学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
科目	臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
_	臨床獣医学特別演習 (外科診断治療学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (分子診断治療学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (運動器診断治療学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別演習 (発生工学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	2				
	臨床獣医学特別実験 (家畜臨床生化学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (臨床細胞学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (大動物内科学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別実験 (外科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (分子診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (運動器診斯治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1		1		
	臨床獣医学特別実験 (発生工学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	2				
	小計(90科目)				180		33	26	0	12	0	兼1
	合計(149科目)	_		3	290		34	26	0	12	0	兼3

修了要件及び履修方法

^{8・7} 女(1人) (20 大阪 大田) (20 大阪 大田) (20 大阪 大田) (20 大田) (

【令和2年度】

科		加工平皮」			ì	单位装	th the	由	任教	昌笙	の配	罟	兼
目区		授業科目の名称	配当年次	構成大学	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
分			7%	7.7	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
共通	共同	基礎獣医学特別講義 (動物細胞機能学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
科目	教育	基礎獣医学特別講義 (発生遺伝学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
	科目	基礎獣医学特別講義 (神経生理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (細胞生化学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (生物機能薬理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		基礎獸医学特別講義 (分子東理学特別講義)	1•2•3 前·使	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (病原微生物学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (感染免疫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (病原細菌学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (食品安全管理学特別講義)	1-2-3 前-義	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (細菌遺伝子工学特別講義)	1-2-3 前-後	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (感染疫学特別講義)	1-2-3 前-使	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (人駅共通卓景を学物開発)	1-2-3 前-後	山口大学		2			1				
		応用獣医学特別講義 (獣医教生物学特別講義)	1-2-3 前・後	山口大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (栄養代謝学特別講義)	1-2-3 前-後	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (低侵襲外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (腫瘍外科学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 《財医内科診断治療学特別講義》	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (小動物臨床免疫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (寄生病学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (進化系統寄生虫学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (産業動物獣医学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (繁殖生理管理学特別講義)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (大阪物教会外科学特別課題)	1-2-3 前-使	山口大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (長春旬年年刊開報)	1-2-3 前-後	山口大学		2			1				
		臨床獸医学特別講義 (#根期後內科學發展報)	1·2·3 前·後	山口大学		2			1				
		臨床獣医学特別講義 (生産工学特別講義)	1-2-3 前-義	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別講義 (比較解剖学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (比較業理学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (実験動物学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別講義 (ゲノム医科学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別講義(細胞薬理毒性学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		基礎歇医学特別講義(分子菜電客性学特別講義)	1・2・3 前・後	直見高大學		2			1				
		応用獣医学特別講義 (衛生做生物学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (原虫病学特別講義)	1・2・3 前・後	施児島大学		2		1					
		応用獣医学特別講義 (感染症学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
	_												

Γ	_			,	<u>i</u>	单位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区		授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
共	共	応用獣医学特別講義	1.2.3	施児島大学	修	. 択 2	由	授	授 1	師	教	手	担
通科	同教	(ウイルス学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	療児島大学		2			1				
目	育科	(獣医ウイルス学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2			1				
	目	(寄生虫病学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1	'				
		(腫瘍病理学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	施児島大学									
		(感染性微生物学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	鹿児島大学		2			1				
		(病原生物学特別講義)	前・後			2			1				
		応用獣医学特別講義 (人歌共選感発信賞学特別講義) 応用獣医学特別講義	前・後	直見島大學		2							
		(國象數例學學例開業) 臨床獣医学特別講義	1-2-3	鹿児島大學		2			1				
		(家畜臨床生化学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前・後	施児島大学		2		1					
		四休歌位于17万四報 (内科診断学特別講義) 臨床獣医学特別講義	前·後 1·2·3	施児島大学		2		1					
		臨床報医学特別講義) 臨床報医学特別講義	前·後	施児島大学		2		1					
		(大動物内科学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (比較病態解析学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (外科診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (運動器診断治療学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
		臨床獣医学特別講義 (発生工学特別講義)	1·2·3 前·後	施児島大学		2		1					
	専門	研究者行動規範特論	1·2·3 前·後	山口大学	1			1					
	教養	知的財産特論	1·2·3 前·後	山口大学	1			1					
	科目	専門科学英語スキル	1·2·3 前·後	各大学	1								兼2
	先端	プレゼンテーションスキル	1·2·3 前·後	各大学		1		2					
	実践	学術情報収集スキル	1·2·3 前·後	各大学		1		2					
	科目	機関研修スキル	1·2·3 前·後	各大学		1		2					
	特修別科專目	特別専修スキル	1・2・3 前・後	各大学		3		4	1				
H	小	計(63科目) 基礎獣医学特別演習	-		3	118		37	19	0	0	0	兼2
ī		(動物細胞機能学特別演習)	1-2-3	山口大学		2		1					
乖	4	基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	山口大学		2		1					
É	_	基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	山口大学		2		1					
百	r L	基礎獣医学特別演習 (細胞生化学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
推進	É	基礎獣医学特別演習 (生物機能薬理学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
A E		基礎默医学特別演習 (分子業理学特別演習)	1•2•3 A	山口大学		2			1				
`	-	基礎獣医学特別実験(動物細胞機能学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (発生遺伝学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (神経生理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (細胞生化学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獣医学特別実験 (生物機能薬理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
		基礎獸医学特別実験 (分子業理学特別実験)	1•2•3 A	山口大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習 (比較解剖学特別演習)	1·2·3 通	底児島大学		2		1			1		
		基礎獣医学特別演習 (比較業理学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習	1·2·3 通	底児島大学		2		1					
		基礎獣医学特別演習(ゲノム医科学特別演習)	1・2・3	施児島大学		2			1				
		基礎獣医学特別演習(細胞薬理毒性学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
		基礎獸医学特別演習 (分子菜理毒性学特別演習)	1-2-3	直見高大学		2			1				
		基礎獣医学特別実験	1-2-3	施児島大学		2		1			1		
		(比較解剖学特別実験)	通								Ι' Ι		i 1

T				Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		<u> </u>	<u> </u> 	修	択	由	授	授	師	教	手	担
 ス	基礎獣医学特別実験	1.2.3	施児島大学		2		1					
科目	(比較業理学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	施児島大学		2		1					
研	(分子細胞生物学特別実験)	通			_		ľ					
究推	基礎獣医学特別実験	1-2-3	施児島大学		2		1					
進 科	(実験動物学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	施児島大学		2		ľ	1				
目	(ゲノム医科学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通1・2・3	麻児島大学		2		1	1				
	(細胞薬理毒性学特別実験) 基礎獣医学特別実験	通 1-2-3	鹿児島大學		2		ľ	1				
	(分子業理毒性学特別実験) 応用獣医学特別演習	1-2-3	山口大学		2		1	1				
	(病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別演習	通1・2・3	山口大学		2		1	'		2		兼1
	(実験病理学特別演習) 応用獣医学特別演習	通1・2・3	山口大学		2		1	1		-		N.
	(動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別演習	通1・2・3	山口大学		2		1	'		1		
	(感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別演習	通1・2・3	山口大学		2		1	1		' 1		
	(病原細菌学特別演習) 応用獣医学特別演習	通 1・2・3	山口大学		2		1					
	(実験動物医学特別演習) 応用獣医学特別演習	通 1-2-3	山口大学		2 2			1				
	(感染疫学特別演習) 応用獣医学特別演習 (獣医療生物学特別演習)	1-2-3	山口大学		2		1	'				
	(家医微生物学特別演習) 応用獣医学特別実験	1-2-3			_							
	(病原微生物学特別実験) 応用獣医学特別実験	通 1・2・3	山口大学		2		1	1				*.
	(実験病理学特別実験)	通 1・2・3	山口大学		2		1			2		兼1
	(動物衛生学特別実験)	通	山口大学		2		1	1				
	(感染免疫学特別実験) 応用獣医学特別実験	通	山口大学		2		1			1		
	(病原細菌学特別実験)	通	山口大学		2		1	1		1		
	(実験動物医学特別実験) 応用獣医学特別実験	通	山口大学		2		1					
	(感染疫学特別実験)	1-2-3	山口大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (獣医療生物学特別実験)	遭	山口大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (衛生微生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	応用獣医学特別演習 (感染症学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別演習 (ウイルス学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (獣医ウイルス学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別演習 (寄生虫病学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (腫瘍病理学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別演習 (感染性微生物学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別演習 (病原生物学特別演習)	1·2·3	直見高大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (衛生微生物学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別実験 (原虫病学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	応用獣医学特別実験 (感染症学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	応用獣医学特別実験 (ウイルス学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (獣医ウイルス学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			2				
	応用獣医学特別実験 (寄生虫病学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (腫瘍病理学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1		1		
	応用獣医学特別実験 (感染性微生物学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2			1				
	応用獣医学特別実験 (病原生物学特別実験)	1·2·3	鹿児島大學		2			1				
	臨床獣医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (腫瘍外科学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (財医内科診斯治療学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (小動物臨床免疫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
L	臨床獣医学特別演習 (寄生病学特別演習)	1·2·3 通	山口大学	L	2		1					

			ı	Ĺ	单位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	構成 大学	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・
H	臨床獣医学特別演習		 	修	択	由	授	授	師	教	手	担
Ī	(進化系統寄生虫学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
科	臨床獣医学特別演習 (産業動物獣医学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
日	臨床獣医学特別演習 (繁殖生理管理学特別演習)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
研究	臨床獸医学特別演習 (大聯物數象外科学特別演習)	1-2-3 A	山口大学		2		1					
推進	臨床獣医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
科目	臨床獣医学特別実験 (腫瘍外科学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1			1		
Ü	臨床獣医学特別実験 (財医内科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (小動物區床免疫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (寄生病学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (進化系統寄生虫学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (産業動物獣医学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (繁殖生理管理学特別実験)	1·2·3 通	山口大学		2			1				
	臨床獣医学特別実験 (大阪物教会外科学特別実験)	1-2-3	山口大学		2		1					
	(大學物象多外科學等別模數) 臨床獣医学特別演習 (家畜臨床生化学特別演習)		施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (内科診断学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (臨床細胞学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別演習 (大動物内科学特別演習)	1・2・3	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (外科診断治療学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別演習 (運動器診斯治療学特別演習)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別演習 (発生工学特別演習)	1・2・3 通	施児島大学		2		1	2				
	臨床獣医学特別実験 (家畜臨床生化学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	臨床獣医学特別実験 (臨床細胞学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1					
	臨床獣医学特別実験 (大動物内科学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (外科診断治療学特別実験)	1·2·3 通	施児島大学		2		1	1				
	(外科診町石原子付加東海)											
	臨床獣医学特別実験 (運動器診斯治療学特別実験)		施児島大学		2		1			1		
	臨床獣医学特別実験 (発生工学特別実験)	通 1・2・3 通	施児島大学		2		1	2				
	小計(94科目)	_			188		36	25	0	10	0	兼1
4	計(157科目)	-		3	306		37	25	0	10	0	兼3

修了要件及び履修方法

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。 ・ 履修希望者がいなかったために未開護となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。 ・ 1ベージ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。 ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ベージに表示されるようにしてください。)

【平成30年度】

【山口大学大学院】

- 【油ロステステルプ) ・教育内容の充実のため、大濱准教授が担当する「基礎獣医学特別講義(分子薬理学特別講義)」、「基礎獣医学特別演習(分子薬理学特別演 習)」、「基礎獣医学特別実験(分子薬理学特別実験)」の3科目を追加し、専任教員等の配置を「准教授]」とした。なお、当初担当予定の2科目「基 礎獣医学特別演習(生物機能薬理学特別演習)」、「基礎獣医学特別実験(生物機能薬理学特別実験)」については、専任教員等の配置を「教授1・准 教授1」から「教授1」に変更するが、授業実施に支障はない。
- ・平成30年4月、佐々木教授就任に伴い、教育内容の充実のため、「臨床獣医学特別講義(大動物救急外科学特別講義)」、「臨床獣医学特別演習(大 動物救急外科学特別演習)」、「臨床獣医学特別実験(大動物救急外科学特別実験)」の3科目を追加。
- ・平成30年5月、「専門科学英語スキル」を担当する非常勤講師(兼任教員)として、Alan Christ Robert氏就任。教育効果の充実のため、専任教員等 の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
- ・日下部准教授の教授昇任により、「基礎獣医学特別講義(動物細胞機能学特別講義)」、「基礎獣医学特別演習(動物細胞機能学特別演習)」、「基礎獣医学特別実験(動物細胞機能学特別実験)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・加納准教授の教授昇任により、「基礎獣医学特別講義(発生遺伝学特別講義)」、「基礎獣医学特別演習(発生遺伝学特別演習)」、「基礎獣医学 特別実験(発生遺伝学特別実験)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・西垣准教授の教授昇任により、「応用獣医学特別講義 (感染免疫学特別講義)」、「応用獣医学特別演習 (感染免疫学特別演習)」の専任教員等の 配置を「准教授1」から「教授1」に変更、「応用獣医学特別実験(感染免疫学特別実験)」の専任教員等の配置を「准教授1・助教1」から「教授1・助 教1」に変更
- ・谷准教授の教授昇任により、「臨床獣医学特別講義(低侵襲外科学特別講義)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更、「臨床獣 医学特別演習(低侵襲外科学特別演習)」、「臨床獣医学特別実験(低侵襲外科学特別実験)」の専任教員等の配置を「准教授2・助教3」から「教授 1・准教授1・助教3」に変更。
- ・下田助教の准教授昇任により、「応用獣医学特別演習(病原微生物学特別演習)」、「応用獣医学特別実験(病原微生物学特別実験)」の専任教員 等の配置を「教授1・准教授1・助教1」から「教授1・准教授2」に変更。
- ・西川助教の辞職により、「臨床獣医学特別演習(低侵襲外科学特別演習)」及び「臨床獣医学特別実験(低侵襲外科学特別実験)」については、それぞれ専任教員等の配置を「教授1・准教授1・助教3」から「教授1・准教授1・助教2」に変更するが、授業実施に支障はない。
- ・根本助教の辞職により、「臨床財医学特別演習(小動物臨床免疫学特別演習)」及び「臨床財医学特別実験(小動物臨床免疫学特別実験)」については、それぞれ専任教員等の配置を「教授1・助教1」から「教授1」に変更するが、授業実施に支障はない。

【鹿児島大学大学院】

- ・担当教員の昇任により、「応用獣医学特別講義(原虫病学特別講義)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「応用獣医学特別演習(原虫病学特別演習)」及び「応用獣医学特別実験(原虫病学特別実験)」の専任教員等の配置を 「准教授2」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「基礎獣医学特別講義(細胞薬理毒性学特別講義)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任及び就任により、「基礎獣医学特別演習(細胞薬理毒性学特別演習)」及び「基礎獣医学特別実験(細胞薬理毒性学特別実験)」の 専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1・准教授1」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「応用獣医学特別講義(病原生物学特別講義)」、「応用獣医学特別演習(病原生物学特別演習)」及び「応用獣医学特別 実験(病原生物学特別実験)」を追加。
- ・担当授業科目の変更により、「応用獣医学特別演習(寄生虫学特別演習)」及び「応用獣医学特別実験(寄生虫学特別実験)」の専任教員等の配置を准 教授2」から「准教授1」に変更するが、授業実施に支障はない。
- ・担当教員の就任により「応用獣医学特別演習(獣医ウイルス学特別演習)」及び「応用獣医学特別実験(獣医ウイルス学特別実験)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ■と・ルポパリカッち・ルポパピコトを大き。 ・担当教員の昇任により、「臨床獣医学特別演習(内科診断学特別演習)」及び「臨床獣医学特別実験(内科診断学特別実験)」の専任教員等の配置 を「教授Ⅰ・助教1」から「教授Ⅰ・准教授Ⅰ」に変更。
- ・担当教員の辞任により、「臨床獣医学特別演習(外科診断治療学特別演習)」及び「臨床獣医学特別実験(外科診断治療学特別実験)」については、それぞれ専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、准教授1」に変更するが、授業実施に支障はない。

【令和元年度】

【山口大学大学院】

- ・教育内容の充実のため、D合有資格教員・6名が担当する以下の6科目を追加。(豊福教授「応用獣医学特別講義(食品安全管理学特別講義)」、清水 准教授「応用獣医学特別講義(細菌遺伝子工学特別講義)」、高野准教授「応用獣医学特別講義(感染疫学特別講義)」、下田准教授「応用獣医学特 別講義(人獣共通感染症学特別講義)」、板本准教授「臨床獣医学特別講義(侵襲制御学特別講義)」、馬場准教授「臨床獣医学特別講義(伴侶動物 内科学特別講義)」)
- ・「応用獣医学特別演習(動物衛生学特別演習)」及び「応用獣医学特別実験(動物衛生学特別実験)」については、専任教員等の配置を「教授2・助 教1」から「教授1・助教1」に変更するが、授業実施に支障はない。
- ・原口助教の辞職により、「臨床獣医学特別演習(低侵襲外科学特別演習)」及び「臨床獣医学特別実験(低侵襲外科学特別実験)」については、それぞれ専任教員等の配置を「教授1・准教授1・助教2」から「教授1・准教授1・助教1」に変更するが、授業実施に支障はない。
- ・根本助教の辞職により、「臨床獣医学特別演習(小動物臨床免疫学特別演習)」及び「臨床獣医学特別実験(小動物臨床免疫学特別実験)」については、それぞれ専任教員等の配置を「教授1・助教1」から「教授1」に変更するが、授業実施に支障はない。

【鹿児島大学大学院】

- ・担当教員の辞任により、「基礎獣医学特別講義(生化学特別講義)」、「基礎獣医学特別演習(生化学特別演習)」及び「基礎獣医学特別実験(生 化学特別実験)」を廃止するが、授業実施に支障はない。
- ・教育内容の充実のため、「応用獣医学特別講義(人獣共通感染細菌学特別講義)」を追加。

【令和2年度】

【山口大学大学院】

- 令和元年10月、早坂教授就任に伴い、教育内容の充実のため、「応用獣医学特別講義(獣医微生物学特別講義) 「応用獣医学特別演習(獣医微 生物学特別演習)」、「応用獣医学特別実験(獣医微生物学特別実験)」の3科目を追加し、専任教員等の配置をそれぞれ「教授1」とした
- ・教育内容の充実のため、高野准教授が担当する「応用獣医学特別演習(感染疫学特別演習)」、「応用獣医学特別実験(感染疫学特別実験)」の3科目を追加し、専任教員等の配置をそれぞれ「教授」」とした。 ・教育内容の充実のため、高野准教授が担当する「応用獣医学特別演習(感染疫学特別演習)」、「応用獣医学特別実験(感染疫学特別実験)」の2科目を追加し、専任教員等の配置をそれぞれ「准教授1」とした。これに伴い、担当していた「応用獣医学特別演習(病原微生物学特別演習)」、「応用獣医学特別演習(病原微生物学特別演習)」、「応用獣医学特別実験(病原微生物学特別実験)」の専任教員等の配置をそれぞれ「教授1・准教授2」から「教授1・准教授1」に変更するが、授業実施に支障はない。
- ・教育内容の充実のため、谷口准教授が担当する「臨床獣医学特別講義(生殖工学特別講義)」の1科目を追加し、専任教員等の配置を「准教授1」と
- ・渋谷助教の准教授昇任に伴い、教育内容の充実のため、「応用獣医学特別講義(栄養代謝学特別講義)」の1科目を追加し、専任教員等を配置を「准 が表現れる。 一般では、 一をは、 一をは、
- ・檜山助教の辞職により、「臨床獣医学特別演習(低侵襲外科学特別演習)」 「臨床獣医学特別実験(低侵襲外科学特別実験)」の専任教員等の配 置をそれぞれ「教授1・准教授1・助教1」から「教授1・准教授1」に変更するが、授業実施に支障はない。

【鹿児島大学大学院】

- ・担当教員の辞任により、「臨床獣医学特別講義(分子診断治療学特別講義)」、「臨床獣医学特別演習(医学特別実験(分子診断治療学特別実験)」を廃止するが、授業実施に支障はない。 ・担当教員の就任に伴い、教育内容の充実のため、「基礎獣医学特別講義(分子薬理毒性学特別講義))」、 「臨床獣医学特別演習(分子診断治療学特別演習)」及び「臨床獣
- 「基礎獣医学特別演習(分子薬理毒性学特 | 国演習)」及び「基礎獣医学特別実験(分子薬理毒性学特別実験)」の3科目を追加し、専任教員等の配置を「准教授」とした。
- ・教育内容の充実のため、「応用獣医学特別講義(感染症制御学特別講義)」を追加。
- ・担当教員の昇任により、「臨床獣医学特別講義(臨床細胞学特別講義)」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「臨床獣医学特別演習(臨床細胞学特別演習)」及び「臨床獣医学特別実験(臨床細胞学特別実験)」の専任教員等の配置を「准教授1・助教1」から「教授1・助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「臨床獣医学特別講義(比較病態解析学特別講義)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「臨床獣医学特別演習(比較病態解析学特別演習)」及び「臨床獣医学特別実験(比較病態解析学特別実験)」の専任教員 等の配置を「准教授1・助教1」から「教授1・助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「臨床獣医学特別講義(運動器診断治療学特別講義)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「臨床獣医学特別演習(運動器診断治療学特別演習)」及び「臨床獣医学特別実験(運動器診断治療学特別実験)」の専任 教員等の配置を「准教授1・助教1」から「教授1・助教1」に変更。

【令和3年度】

【山口大学大学院】

- ・令和2年10月、丹羽氏、山口大学客員教授に就任に伴い、教育内容充実のため、「応用獣医学特別講義(馬臨床細菌学特別講義)」の1科目を追加。
- ・令和3年4月、角川准教授の教授昇任に伴い、「臨床獣医学特別講義(繁殖生理管理学特別講義)」、「臨床獣医学特別 習)」、「臨床獣医学特別実験(繁殖生理管理学特別実験)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 「臨床獣医学特別演習(繁殖生理管理学特別演
- ・令和3年4月、三宅助教の准教授昇任に伴い、教育内容充実のため、「応用獣医学特別講義(病原ウイルス学特別講義)」の1科目を追加し、専任教員

【鹿児島大学大学院】

- ・担当教員の辞任により「応用獣医学特別講義(病原生物学特別講義)」、「応用獣医学特別演習(病原生物学特別演習)」及び「応用獣医学特別実 (病原生物学特別実験)」を廃止するが、授業実施に支障はない。
- ・教育内容充実のため、「応用獣医学特別講義(動物病理学特別講義)」、「臨床獣医学特別講義(臨床繁殖学特別講義)」、「応用獣 (動物病理学特別演習)」、「応用獣医学特別実験(動物病理学特別実験)」を4科目追加し、専任教員等の配置を「准教授1」とした。
- ・担当授業科目の変更に伴い、「臨床獣医学特別演習(腫瘍病理学特別演習)」、「臨床獣医学特別実験(腫瘍病理学特別実験)」の専任教員等の配 置を「教授1・准教授1・助教1」から「教授1・助教1」に変更するが、授業実施に支障はない。
- ・担当教員の昇任により「基礎獣医学特別講義(ゲノム医科学特別講義)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により「基礎獣医学特別演習(ゲノム医科学特別演習)」及び「基礎獣医学特別実験(ゲノム医科学特別実験)」の専任教員等の配 置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の辞任により、「臨床獣医学特別演習(大動物内科学特別演習)」、「臨床獣医学特別実験(大動物内科学特別実験)」の教員配置を「教 ・助教1」から「教授1」に変更するが、授業実施に支障はない。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

大学		設置時	持の計画			変更	状況		備考
名	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	בי ⊞ח
山口大学大学院	3 科目	61 科目	0 科目	64 科目	3 科目 [0]	82 科目 [21]	0 科目 85		
鹿児島大学大学院	1 科目	79 科目	0 科目	80 科目	1 科目	79 科目 [0]	0 80 科目	科目	

(注) ・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。 (記入例: 1科目滅の場合: △1)

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単(位 数	配当年次	一般•	専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
山口	1								該当なし
山口 大学 大学院	2								
大学院	3								
鹿児島	1								該当なし
大学 大学院	2								
大学院	3								

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位	立言	数	配当年次	一般・	専門	必修	・選択	廃止の理由,	代替措置の有無
ШП	1										該当なし	
大学	2											
大学院	3											
	1	基礎獣医学特別講義 (感覚生理学特別講義)			2	1・2・3 前・後	専門		選択		担当教員の死亡に。	より廃止
	2	基礎獣医学特別演習 (感覚生理学特別演習)			2	1・2・3 前・後	専門		選択		担当教員の死亡に。	より廃止
	3	基礎獣医学特別実験 (感覚生理学特別実験)			2	1·2·3 前·後	専門		選択		担当教員の死亡に。	より廃止
	4	基礎獣医学特別講義 (生化学特別講義)			2	1・2・3 前・後	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止
	5	基礎獣医学特別演習 (生化学特別演習)			2	1·2·3 前·後	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止
鹿児島 大学	6	基礎獣医学特別実験 (生化学特別実験)			2	1・2・3 前・後	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止
大学院	7	臨床獣医学特別講義 (分子診断治療学特別講義)			2	1·2·3 前·後	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止
	8	臨床獣医学特別演習 (分子診断治療学特別演習)			2	1·2·3 前·後	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止
	9	臨床獣医学特別実験 (分子診断治療学特別実験)			2	1·2·3 前·後	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止
	1 0	応用獣医学特別講義 (病原生物学特別講義)			2	1・2・3 前・後	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止
	1 1	応用獣医学特別演習 (病原生物学特別演習)			2	1·2·3 通	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止
	1 2	応用獣医学特別実験 (病原生物学特別実験)			2	1·2·3 通	専門		選択		担当教員の辞任に。	より廃止

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

山口大学大学院 :該当なし 鹿児島大学大学院: 「大学の所見」 当該授業科目の今後の受講予定者はいないことから、支障はない。 「学生への周知方法」 学生へは、履修の手引き及びホームページにより周知した。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合 (山口大学大学院)

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0	٦,
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	64	_	0	ľ
(鹿児島大学大学院)				-	•
未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	12	_	15],
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	80	_	13	ľ

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

(山口大学)

	<u>」人</u> 区	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	分				内				容				備考
(1)		区	分		専	用	共	用		共用する他の 単校等の専用			計		
		校舎	敷地	<u>t</u>	413, (389, (389, 380		0 1	ท์	0	mi	413, 389,	604		1
校		運動	場用地	ļ		387, 661 m ² 127, 053 m ²		0 1	ท์	0	mi			661 m	
地		小	 計			396 487, 422 357 <mark>516, 433</mark>		0 1	n [†]	0	mi		696 4 657 5		
ht/r						514, 714 m ²			2				370 1		
等		そ			456, (076 456, 300 458, 019 m 605, 066		0 1			m [†]	456,		156, 300 019 m 305, 066	
		合	計			972, 733 m ²		0 -		0 t用する他の	mî		972,	733 m	
					専 391, (用)82 212, 213	<u>共</u>	用		校等の専用	+	391,	計 - 082 - 2	212, 213	<u> </u>
(2) 校		ŧ	舎			212, 224 216, 077 m²		1 0	ท์	0	mi		216,	077 m	校舎等の用途変更による区分の変更(3)
					. ,	2 212, 213 212, 224 216, 077 m²)	(0 m²)	(0 m²)		(391, 0		2, 224	
				講		演	室室	実験実	習室	情報処理学習	肾施設		210, 07 学学習加		大学全体
(3) 教	3	室	等	103	111 114	室 702 69	2 705 室	787	843 860		5 室	<u> </u>		1 室	教至寺の用速変更によ
									900 室	(補助職員	0人)	(補助	助職員	0人)	る区分の変更(3)
(4) 専) 専任教員研究室					新設学部				室		数			用途の見直し等による 変更(3)
						同獣医学研究		- 専攻		-44-	37			室	1
(5)	新設学部等 の名称			ち外国書〕	デ ⁱⁿⁱ 〔うちタ		電子ジャ	ーナル	視聴覚資料	機械	・器具	標	本	L M A / L = 5 L T / L +	
		の名利	`			m	種	〔うち外		点		点		点	大学全体での共用分を 含む
					196 (468, 286 375 (470, 701		(16, 319) (9, 885)	10, 217 7, 415	[6, 056] [6, 152]	3, 773 3, 336		16			-
				1, 628,	389 (470, 925 986 (470, 240	31, 380	(9, 924) (10, 001)	7, 346	[6, 006] [4, 327]	3, 257 3, 329		153 151 150		0	
		同獣医研究科	ļ		783 [461,916 196 [468,286]	32, 812	[10, 153]		[4, 360]	3, 320 -(3, 773)		130			
図	訊	医学専	4.坟	. , ,	875 (470, 701) 389 (470, 925)			(7, 415 [6 (7, 346 [6		-(3, 336) -(3, 257)	(16) 153)	(0)	
書・					9 86 (470,240) 783 (461,916)		10, 001〕) 10, 153〕)	(5, 802 [4 (5, 840 [4		(3, 329) (3, 320)	(151) 150)			教育研究の充実及び購
設 備					196 (468, 286 375 (470, 701		(16, 319) (9, 885)	10, 217 7, 415	(6, 056) (6, 152)	3, 773 3, 336		16			- 入計画の見直し等によ る変更(3)
				, ,	389 (470, 925 9 <mark>86 (470, 24</mark> 0		(9, 924) (10, 001)		[6, 006] [<mark>4, 327]</mark>	3, 257 3, 329		153 151 150		0	
		計			783 (461,916 196 (468,286)		(10, 153) 16, 319)	5, 840 -(10, 217 [6	(4, 360) , 056))	3, 320 -(3, 773)	,				
				. , ,	8 75 (470, 701) 3 89 (470, 925)			_ (7, 415_[6 _(7, 346_[6		-(3, 336) -(3, 257)	(16) 153) 151)	(0)	
					986 (470,240) 783 (461,916)			(5, 802 [4 (5, 840 [4		(3, 329) (3, 320)	(150)			
(6) 図	ŧ	! 1	館		面	積		閲覧座			7 納	可能			大学全体 - 改修等による変更
						13, 062 12, 83!	ōm¹			90 席			, 501, 0)56 ⊞	(3)
(7) 体	育	育 1	館		面	積 	が除上語			外のスポーツが 	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	既要 ———			大学全体
				ζ	分	開設年度	完成年度	-	。 分	開設前年度	開調	没年度	完 成	年度	
(8)	(教員 1	人当り	研究費等	千円		_	講入費			千円		千円	-
経費の積り及	見 :び _	積り - :	共 同	研 3	究 費 等	千円	-	- 円 設備!	素入費	千円		千円		千円	
維持方の 概	法要学			第	1年次	第2年次	第	3年次	第4年	次第	5 年次	7	第6年	 F次	
		納付			千円		円	千円		千円		千円		千円	
学生納付金以外の維持方法の概要															

(鹿児島大学)

(毘!	兄岳	大学)												
	区		分					内				容			備考
(1)		区	分		専	用		共	用		共用する他の 学校等の専用			計	
校		校舎	主敷 均	t			25, 967 722 m²		0	mi		0 m²		525, 967 510, 722 m²	
12		運動	場用地	3		106,	929 m		0	m²		0 m ²		106, 929 m²	大学全体
地		小	計	ŀ		617,	32, 896 651 m		0	mi		0 m²		632, 896 617, 651 m²	入子主体
等		そ	の他	1	:	35, 976,	0 60, 681 028 m²		0	mi		0 m²		35, 960, 681 35, 976, 028 m²	
þ		合	計	ŀ			593, 577 679 m²		0	mi		0 m ²		36, 593, 577 36, 593, 679 m²	
					専	用	1	共	用		共用する他の 学校等の専用			計	
(2) 校			舎			208,	888 m²		0	mi		0 m²		208, 888 m²	大学全体
					(208, 88	88 m²)	(0 m)	(0	m³)	(208, 888 m³)	
				講	義室		演習	室	実験実	習室	情報処理	学習施	設語	学学習施設	
(3) 教		室	等		145	室		287 室		1.662 室		29	室	5 室	大学全体
										., 002 1	(補助職員	人 0 月	(補	助職員 0人)	
(4) 専	仠教	員研究	室			親	f設学部 ⁹	等の名称			室		数		
	,	- 1			j	共同獣医	三学研究	科 獣医学	専攻			37 38		室	
		r=n.244	-n &-h-		图 書		学術	維誌			- 視聴覚資	料機	械・器具	標本	
(5)	莉	f設学部 の名和		〔う	ち外国書〕		〔うち外	、国書〕	電子ジャ	ーナル					
				1 000 1	200 5074 00	⊞	0 400 5	種	〔うちタ /		0.400	点	点	i 点	
	±	共同獣 図	天学	1, 267,	239 [374, 39 106 [367, 04	1) 3	6, 010 (1	11, 782) 11, 705)	6, 242 (! 5, 509 (!	5,506)	8, 439 8, 563		1, 725	1, 354, 970	大学全体
図書		研究科技医学课	4	(1, 288,	13 〔364, 029〕 239 〔374, 39	(3)		11, 782)	6, 927 [5, (6, 242 [926]	8, 432 (8, 439)				
· 設				(1, 254, 4	106 [367, 04 13 [364, 029]) (42	6, 010 〔1 2, 674 〔17	 1, 705]) 7, 201])	(5, 509 (! (6, 927 [5,		(8, 563) (8, 432)		(1, 725)	(1, 354, 970)	
備					239 (374, 39 106 (367, 04		6, 422 〔 1 6, 010 〔1	1 , 782] 1 1, 705]	6, 242 (\ 5, 509 (\		8, 439 8, 563		1, 725	1, 354, 970	
		計			13 [364, 029] 239 [374, 39		, 674 [17 6, 422 [1	7, 201〕 [1, 782〕)	6, 927 [5, (6, 242 [8, 432 (8, 439)				
					106 [367, 04 13 [364, 029]		6 <mark>, 010 [</mark> 1 2, 674 [17	1 1, 705〕) 7, 201〕)	(5, 509 (5, 6, 927 (5,		(8, 563) (8, 432)		(1, 725)	(1, 354, 970)	
(G) 🖾		書	合中		面		責		閲覧座			収糸	纳可能	上 冊 数	
(6) 🗵			館				15, 4 15, 472			1,	1,142 203 席		1, 205, (0 00 1, 227, 500 1, 227, 583 ∰	
(7) 体		育	館		面	Ħ	責			体育館以	外のスポー	ン施設(の概要		
(1) 4		H	ΔЬ				4, 658	m 陸上競	技場、球技場	野球場、	テニスコート、	武道場、	室内プール	レ、艇庫、弓道場	
		経費・	2	<u>x</u>	分	開設	年度	完成年度	区	分	開設前年月	度 月	開設年度	完成年度	
(8)			教員 1	人当り	研究費等		千円	7	一円 図書	購入費	Ŧ	Ħ	千円	千円	
経費の積り及	びし		共 同	研 3	克 費 等		千円	7	- 設備	購入費	Ŧ	円	千円	千円	
維持方 の 概				第	1年次	第	2年次	第	3 年次	第4年	F 次	第5年	次	第6年次	
		納包	金		千円			円	千円		千円		千円	千円	
	+	学生	納付金	以外の約	維持方法の	概要									

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。
 - ・ 構成大学ごとに記入してください。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	山	口大	学				学生募集停止学科数	7	平均入学定員 超過率1.3倍以 上の学科等数	1	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度	
【学部】			시								
人文学部		185	_	740	学士	1.05	1 01		∓ (* 00	山口県山口市	
人文学科 人文社会学科	4	185	_	740	· ^(文学) 学士	1. 05	1. 01	_	平成28	吉田1677番地1	 平成28年度
人文社会学科	4	_	_	_	(文学)	_	_	_	平成5	旧上	学生募集停止
教育学部											
学校教育教員養成課程	4	180	-	720	学士(教育学)	1. 04	1. 03	-	平成10	山口県山口市 吉田1677番地1	
経済学部	4	345	-	1380	-	1. 01	0. 99	-	-	-	
経済学科	4	130	-	520	学士	-	-	-	昭和24	山口県山口市 吉田1677番地1	
経営学科	4	165	-	660	学士	-	-	-	昭和24	同上	
国際経済学科	4	_	-	-	学士	-	-	-	昭和52	同上	平成27年度 学生募集停止
経済法学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	昭和55	同上	平成27年度 学生募集停止
観光政策学科	4	50	-	200	学士(経済学)	-	-	-	平成17	同上	. — 33 3 1 1 1
<u>理学部</u>	4	220	-	880	_	1. 01	1. 00	-	-	_	
数理科学科	4	50	-	200	学士	1. 03	1. 00	-	平成7	山口県山口市 吉田1677番地1	
物理・情報科学科	4	60	_	240	学士	1. 00	1. 00	-	平成18	同上	
生物・化学科	4	_	_	240	学士	-	-	-	平成18	同上	令和3年度 学生募集停止
<u>化学科</u>	4	40	-	40	学士	1. 00	1. 00	-	令和3	同上	1 1 2 3 7 1 1 1
<u>生物学科</u>	4	40	-	40	学士	1. 00	1. 00	-	令和3	同上	
地球圏システム科学科	4	30	-	120	学士	1. 03	1. 03	-	平成18	同上	
<u>医学部</u>	-	227	2年次 10	1172	-	1. 00	1. 00	-	-	_	
<u>医学科</u>	6	107	2年次 10	692	学士	1. 00	1. 00	令和2	昭和39	山口県宇部市南小 串1丁目1番1号	定員変更(17)
保健学科	4	120	-	480	学士	1. 00	1. 00	-	平成12	同上	
工学部	4	530	3年次 20	2160	_	1. 03	1. 04	-	-	_	
機械工学科	4	90	2/5-1/5	370	学士	1. 06	1. 07	-	平成2	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	
社会建設工学科	4	80	-	320	学士	1. 01	1. 00	-	平成2	同上	
応用化学科	4	90	_	360	学士	1. 01	1. 03	-	平成19	同上	
電気電子工学科	4	80	3年次 5	330	学士	1. 03	1. 00	-	平成2	同上	
知能情報工学科	4	80	2/5-1/2	340	学士	1. 03	1. 05	-	平成19	同上	
感性デザイン工学科	4	55	-	220	学士 (工学)	1. 02	1. 05	-	平成8	同上	
循環環境工学科	4	55	-	220	学士	1. 07	1. 16	-	平成19	同上	
農学部	4	100	_	400	_	1. 03	1. 04	_	_	_	
生物資源環境科学科	4	50	-	200	学士	1. 01	1. 00	-	平成13	山口県山口市 吉田1677番地1	
生物機能科学科	4	50	_	200	学士	1. 04	1. 08	-	平成13	同上	

										1	I
共同獣医学部											
	6	30	_	100	学士	1.00	1 00	_	₩ 🖶 0.4	山口県山口市	
獣医学科 	0	30	_	180	(獣医学)	1. 06	1. 03	_	平成24	吉田1677番地1	
国際総合科学部											
国際総合科学科	4	100	_	400	学士	1. 04	1. 07	_	 平成27	山口県山口市	
国际形口针于针	- 1	100		400	(学術)	1.04	1.07	_	一一块27	吉田1677番地1	
			0.45 % 10								
〔大学全体〕	-	1917	2年次 10 3年次 20	8032	-	1. 02	1. 02	_	-	_	
人文科学研究科 〔修士課程〕											
人文科学専攻	2	8	_	16	修士	0. 68	0. 75	_	平成28	山口県山口市	
					(文学)					吉田1677番地1	
教育学研究科											
〔修士課程〕					<i>₩</i> ~ '						
学校臨床心理学専攻	2	7	-	14	修士	0. 92	0. 85	_	令和元	山口県山口市 吉田1677番地1	
〔専門職学位課程〕											
教職実践高度化専攻	2	28	-	56	教職修士 (専門職)	0. 60	0. 57	_	令和元	同上	
経済学研究科											
[修士課程]	2	26	-	52	- 修士	0. 53	0. 38	_	- nm4nco	- 山口県山口市	
経済学専攻	2	16	-	32	(経済学)	0. 62	0. 25	_	昭和50	吉田1677番地1	
企業経営専攻	2	10	-	20	修士	0. 90	0. 60	_	平成7	同上	
医学系研究科											
[一貫制博士課程]											
医学専攻	4	33	-	132	博士	0. 81	0. 72	-	平成28	山口県宇部市南小 串1丁目1番1号	
システム統御医学系専攻	4	_	_	_	博士	-	_	_	 平成18	同上	平成28年度
情報解析医学系専攻	4	_	_	_	博士	_	_	_	平成18	同上	学生募集停止 平成28年度
旧取所彻区于水等及	1				(医学)				十成10		学生募集停止
〔博士前期課程〕					修士						
保健学専攻 L	2	12	-	24	11 9 上 (保健学)	1. 08	1. 33	_	平成17 	同上	
〔博士後期課程〕											
保健学専攻	3	5	-	15	博士	0. 46	0. 60	-	平成19	同上	
A. B W											
<u>創成科学研究科</u> 〔修士課程〕											
山口大学・カセサート大学 国際連携農学生命科学専攻	2	6	_	12	修士	0. 33	0. 33	_	令和2	山口県山口市	
					(農学,生命科学)				'- '#-	吉田1677番地1	
〔博士前期課程〕	2	440	-	880	- 修士	0. 91	0. 89	-	-	- 山口県山口市	
基盤科学系専攻	2	38	-	76	(理学)	0. 93	0. 89	_	平成28	吉田1677番地1	
地球圈生命物質科学系専攻	2	42	-	84	修士 (理学)	1. 00	0. 80	-	平成28	同上	
機械工学系専攻	2	60	-	120	修士	1. 00	1. 01	-	平成28	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	
建設環境系専攻	2	74	-	148	修士 (工学)	0. 81	0. 91	-	平成28	同上	
化学系専攻	2	83	-	166	修士	0. 86	0. 83	-	平成28	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	
電気電子情報系専攻	2	107	-	214	修士	0. 92	0. 89	-	平成28	同上	
農学系専攻	2	36	_	72	修士	0.89	0. 88	_	 平成28	山口県山口市	
2017/17				, 2	(農学,生命科学)	. 50	5. 50		1,7220	吉田1677番地1	

										ı	
〔博士後期課程〕	3	44	-	132	-	0. 76	0. 54	-	_	-	
自然科学系専攻	3	7	-	21	博士	0. 61	0. 42	_	平成28	山口県山口市 吉田1677番地1	
システム・デザイン工学系専攻	3	10	-	30	博士	0. 93	0. 80	-	平成28	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	
環境共生系専攻	3	12	-	36	博士 (工学, 学術)	1. 08	0. 58	-	平成28	同上	
物質工学系専攻	3	8	-	24	博士 (工学, 学術)	0. 20	0. 12	-	平成28	同上	
ライフサイエンス系専攻	3	7	-	21	博士(医工学,生命科学,学術)	0. 75	0. 71	-	平成28	同上	
東アジア研究科 〔博士後期課程〕 東アジア専攻	3	10	-	30	博士(学術)	1. 00	0. 50	-	平成13	山口県山口市 吉田1677番地1	
技術経営研究科 〔専門職学位課程〕 技術経営専攻	2	15	-	30	技術経営 修士 (専門職)	0. 99	0. 86	-	平成17	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	
連合獣医学研究科 〔一貫制博士課程〕 獣医学専攻	4	1	-	4	博士(獣医学)	-	-	-	平成2	山口大学 山口県山口市吉田 1677番地1 島取大学 島取県島取市湖山町南 4丁目101 鹿児島大学 鹿児島大学 鹿児島東原児島市都元 1丁百21番24号	令和元年度 学生募集停止
<u>共同獣医学研究科</u> 〔一貫制博士課程〕 <u>獣医学専攻</u>	4	6	-	24	博士(獣医学)	1. 70	2. 33	-	平成30	山口大学 山口県山口市吉田 1677番地1 鹿児島大学 鹿児島東提児島市都元 1丁目21番24号	
〔大学院全体〕	-	640	-	1421	-	0.89	0. 83	-	_	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。
 - ・構成大学ごとに記入してください。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	鹿	児島	大 学				学生募集停止学科数	19	平均入学定員超 過率1.3倍以上の	0	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部			시			1. 01	1. 00			_	
法経社会学科	4	245	3年次 6	992	学士 (法学・経済	1. 01	1. 00	_	平成29年度	 鹿児島市郡元一 丁目21番30号	 (編入学定員は 内数)
人文学科	4	165	3年次 4	668	学・学術) 学士 (文学)	1. 02	1. 01	-	平成29年度	同上	同上
					,,,,						
法政策学科	4	-	-	-	学士 (法学)	-	-	-	平成9年度	同上	平成29年度学生 募集停止
経済情報学科	4	-	-	-	学士 (経済 学)	_	_	-	平成9年度	同上	同上
人文学科	4	-	- 3年次 -	-	学士 (文学)	-	_	-	昭和54年度	同上	同上
教育学部						1. 01	1. 00			_	
学校教育教員養成課程	4	190	-	780	学士 (教育 学)	1. 01	1. 00	-	 平成9年度	鹿児島市郡元一 丁目20番6号	令和2年度入学定 員減(△10人)
特別支援教育教員養成課程	4	-	-	-	学士 (教育 学)	-	-	-	昭和49年度	同上	令和2年度学生募 集停止
生涯教育総合課程	4	-	-	-	学士 (教育 学)	-	-	-	平成9年度	同上	平成29年度学生 募集停止
理学部						1. 02	1. 04			_	
<u>理学科</u>	4	185	-	370	学士 (理学)	1. 02	1. 04	-	令和2年度	鹿児島市郡元一 丁目21番35号	
数理情報科学科	4	-	-	_	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度	同上	令和2年度学生募 集停止
物理科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度	同上	同上
生命化学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成9年度	同上	同上
地球環境科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	_	_	-	平成9年度	同上	同上
医学部						1. 00	1. 00			_	
<u>医学科</u>	6	110	2年次 10	698	学士 (医学)	1. 00	1. 00	令和2年度	昭和30年度	 鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	 (編入学定員は 内数)
保健学科			10		(21)					同上	(P19X)
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護 学)	1. 00	1. 00	-	平成11年度	同上	(編入学定員は 内数)
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健 学)	1. 00	1. 00	-	平成11年度	同上	同上
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	デ/ 学士 (保健 学)	1. 00	1. 00	-	平成11年度	同上	同上
歯学部						1. 00	1. 00			_	
歯学科	6	53	-	318	学士 (歯学)	1. 00	1. 00	-	昭和52年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	

工学部						1. 01	1. 01				
工工业 <u>先進工学科</u>	4	385	3年次	770	学士	1.01	1.01	_	令和2年度	鹿児島市郡元一	 (編入学定員は
			17 3年次		(工学) 学士					丁目21番40号	内数)
<u>建築学科</u>	4	55	3	110	· (工学)	1. 03	1.01	_	令和2年度	同上	同上
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	昭和30年度	同上	令和2年度学生募 集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	_	_	_	平成4年度	同上	同上
建築学科	4	-	-	-	学士 (工学)	_	_	_	昭和30年度	同上	同上
環境化学プロセス工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
海洋土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	_	-	-	平成4年度	同上	同上
情報生体システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	_	_	_	平成21年度	同上	同上
化学生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	_	_	-	 平成21年度	同上	同上
			3年次	_	(エチ)						
			_								
農学部						1. 04	1. 03			_	
農業生産科学科	4	75	-	300	学士 (農学)	1. 08	1. 10	-	平成28年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
食料生命科学科	4	70	-	280	学士(農学)	0. 99	0. 98	_	平成28年度	同上	
農林環境科学科	4	60	-	240	学士(農学)	1. 05	1. 00	-	 平成28年度	同上	
					(成于)						
生物生産学科	4	-	-	-	学士 (農学)	_	_	-	平成2年度	同上	平成28年度学生 募集停止
生物資源化学科	4	-	-	-	学士 (農学)	_	_	-	平成2年度	同上	同上
生物環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)	_	_	_	平成2年度	同上	同上
					(ABC 1 /						
水産学部						1. 05	1. 02			_	
水産学科	4	140	_	560	学士 (水産	1. 05	1. 02	_	昭和50年度	鹿児島市下荒田 四丁目50番20号	
小座于14		140		300	学)	1.03	1.02		四和50千尺	四丁目50番20号	
共同獣医学部					学士	1. 05	1. 03			_	
獣医学科	6	30	-	180	チェ (獣医 学)	1. 05	1. 03	-	平成24年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
大学全体	_	1883	60	6786	-	1. 02	1. 01	-	-	-	
大学の名称	鹿」	見島 大	学大	学 院		I	学生募集停止学科数	8	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数	1	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍	ナ 1キリ <i>の)</i>			
【修士(博士前期)課程】											
人文社会科学研究科						0. 65	0. 60			_	
法学専攻	2	5	-	10	修士 (法学)	1.00	1. 20	-	平成10年度	鹿児島市郡元一 丁目21番30号	
経済社会システム専攻	2	10	-	20	修士 (経済学・社 会学)	0. 25	0. 10	_	平成10年度	同上	
人間環境文化論専攻	2	5	-	10	修士 (文学)	0. 90	0. 40	_	平成10年度	同上	
国際総合文化論専攻	2	8	-	16	修士(文学)	0. 81	1. 00	-	平成10年度	同上	
	<u> </u>					<u> </u>		L			

教育学研究科						-	-			_	
教育実践総合専攻	2	-	-	-	修士 (教育 学)	-	-	-	平成21年度	鹿児島市郡元一 丁目20番6号	令和3年度学生募 集停止
医歯学総合研究科						1. 20	1. 20			_	
医科学専攻	2	10	-	20	修士 (医科 学)	1. 20	1. 20	-	平成16年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
保健学研究科						1. 02	1. 04			_	
保健学専攻	2	22	-	44	修士 (保健学・看 護学)	1. 02	1. 04	-	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
理工学研究科						1. 06	1. 09			_	
理学専攻	2	64	_	128	修士 (理学・	0. 96	0. 96	_	令和2年度	 鹿児島市郡元一	
					学術) 修士					丁目21番40号	
<u>工学専攻</u>	2	222	-	444	(工学・ 学術)	1. 09	1. 13	_	令和2年度	同上	
機械工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	令和2年度学生募 集停止
電気電子工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
建築学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
化学生命・化学工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
海洋土木工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
数理情報科学専攻	2	-	_	-	修士 (理学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
物理・宇宙専攻	2	-	-	-	修士 (理学・ 学術)	-	-	-	平成21年度	同上	同上
農林水産学研究科						0. 98	1. 15			_	
農林資源科学専攻	2	39	-	78	修士 (農学)	0. 90	1. 12	-	令和元年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号・鹿児島市 下荒田四丁目50番20 号	
食品創成科学専攻	2	26	-	52	修士 (農学・ 水産学)	1. 26	1. 46	-	令和元年度	同上	
環境フィールド科学専攻	2	16	-	32	修士	0. 90	1. 06	-	令和元年度	同上	
水産資源科学専攻	2	20	-	40	修士 (水産 学)	0. 85	0. 90	-	令和元年度	同上	
【博士後期課程】											
人文社会科学研究科						0. 61	0. 33			_	
地域政策科学専攻	3	6	-	18	博士 (学術)	0. 61	0. 33	-	 平成15年度	鹿児島市郡元一 丁目21番30号	
医歯学総合研究科						1. 09	1. 04			_	
健康科学専攻	4	19	_	76	博士 (医学・歯 学・学術)	0. 72	0. 42	-	平成15年度	 鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
先進治療科学専攻	4	31	-	124	博士 (医学・歯 学・学術)	1. 31	1. 41	-	平成15年度		

保健学研究科						1. 22	1. 00			_	
保健学専攻	3	6	-	18	博士 (保健 学)	1. 22	1. 00	-	 平成17年度 	鹿児島市桜ヶ丘 八丁目35番1号	
理工学研究科					博士	0. 26	0. 20			 	
総合理工学専攻	3	24	-	72	(理学・エ学術)	0. 26	0. 20	-	平成28年度	丁目21番40号	
共同獣医学研究科						1. 24	0. 83			_	
<u>獣医学専攻</u>	4	6	-	24	博士 (獣医 学)	1. 24	0. 83	-	平成30年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
連合農学研究科						1. 11	0. 86			_	
生物生産科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学・水産 学・学術)	1. 18	1. 14	-	平成21年度	鹿児島市郡元一 丁目21番24号	
応用生命科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学・水産 学・学術)	1. 04	0. 50	-	平成21年度	同上	
農水圈資源環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学・水産 学・学術)	1. 12	1. 00	-	平成21年度	同上	
【専門職学位課程】											
<u>教育学研究科</u>						0. 95	0. 95			_	
<u>学校教育実践高度化専攻</u>	2	20	-	20	教職修士 (專門職)	0. 95	0. 95	-	令和3年度	鹿児島市郡元一 丁目20番6号	
臨床心理学研究科						1. 03	1. 06			_	
臨床心理学専攻	2	15	-	30	臨床心理 修士 (專門職)	1. 03	1. 06	-	 平成19年度 	鹿児島市郡元一 丁目21番30号	
大学院全体	_	597	-	1345	-	0. 95	0. 87	-	-	-	
	I										

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。
 - ・構成大学ごとに記入してください。

5 教員組織の状況

(1)一① 担当教員表 <山口大学大学院>

【認可	時又は	t届出時 】	【平成	30年	F度】	【令和	1元年度	₹)	【令和	12年度	₹ 】	【令和	13年度	₹ 】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		和田 直己			和田 直己			和田 直己			和田 直己			和田 直己
専	教授	博士(獣医学),医学博士 基礎獣医学特別講義 (神経生理学特別講義)	専	教授	博士(獣医学), 医学博士 基礎獣医学特別講義 (神経生理学特別講義)	専	教授	博士(獣医学), 医学博士 基礎獣医学特別講義 (神経生理学特別講義)	専	教授	博士(獣医学),医学博士 基礎獣医学特別講義 (神経生理学特別講義)	専	教授	博士(獣医学),医学博士基礎獣医学特別講義(神経生理学特別講義)
		基礎默医学特別演習 (神経生理学特別演習) 基礎獣医学特別実験 (神経生理学特別実験)			基礎獣医学特別演習 (神経生理学特別演習) 基礎獣医学特別実験 (神経生理学特別実験)			基礎獣医学特別演習 (神経生理学特別演習) 基礎獣医学特別実験 (神経生理学特別実験)			基礎默医学特別演習 (神経生理学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (神経生理学特別実験)			基礎獣医学特別演習 (神経生理学特別演習) 基礎獣医学特別実験 (神経生理学特別実験)
		島田(伊原) 緑			島田(伊原) 緑			島田(伊原) 緑			島田(伊原) 緑			島田(伊原) 緑
		博士 (理学)			<平成30年4月> 博士(理学)			<平成30年4月> 博士(理学)			<平成30年4月> 博士(理学)			<平成30年4月> 博士(理学)
専	教授	基礎數医学特別講義 (細胞生化学特別講義) 基礎數医学特別演習 (細胞生化学特別演習) 基礎數医学特別実験 (細胞生化学特別実験)	専	教授	基礎獸医学特別講義 (細胞生化学特別講義) 基礎獸医学特別演習 (細胞生化学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (細胞生化学特別実験)	専	教授	基礎獸医学特別講義 (細胞生化学特別講義) 基礎獸医学特別演習 (細胞生化学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (細胞生化学特別実験)	専	教授	基礎獸医学特別講義 (細胞生化学特別講義) 基礎獸医学特別演習 (細胞生化学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (細胞生化学特別実験)	専	教授	基礎獸医学特別講義 (細胞生化学特別講義) 基礎獸医学特別演習 (細胞生化学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (細胞生化学特別実験)
		佐藤 晃一			佐藤 晃一			佐藤 晃一			佐藤 晃一			佐藤 晃一
		<平成30年4月> 博士(農学)			<平成30年4月> 博士(農学)			<平成30年4月> 博士(農学)			<平成30年4月> 博士(農学)			<平成30年4月> 博士(農学)
専	教授	基礎獸医学特別講義 (生物機能薬理学特別講會) 基礎獸医学特別演習 (生物機能薬理学特別演習 (生物機能薬理学特別実験 (生物機能薬理学特別実験)	専	教授	基礎獸医学特別講義 (生物機能薬理学特別講會) 基礎獸医学特別演習 (生物機能薬理学特別演習 (生物機能薬理学特別実験 (生物機能薬理学特別実験	専	教授	基礎獸医学特別講義 (生物機能薬理学特別演者) 基礎獸医学特別演習 (使物機能薬理学特別演習 (生物機能薬理学特別実験 (生物機能薬理学特別実験)	専	教授	基礎獸医学特別講義 (生物機能薬理学特別講會) 基礎獸医学特別演習 (生物機能薬理学特別演習 (生物機能薬理学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (生物機能薬理学特別実験)	専	教授	基礎獸医学特別講義 (生物機能業理学特別講義) 基礎獸医学特別演習 (生物機能業理学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (生物機能業理学特別実験)
		前田 健	-		前田 健			前田 健	-		前田 健			前田 健
		<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			〈平成30年4月〉 博士(獣医学)
専	教授	応用獣医学特別講義 (病原微生物学特別講義) 応用獣医学特別演習 (病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原微生物学特別実験)	専	教授	応用獣医学特別講義 (病原做生物学特別講義) (病原做生物学特別演習 (病原做生物学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原做生物学特別実験)	専	教授	応用獣医学特別講義 (病原教生物学特別講義) (病原教生物学特別演習 (病原教生物学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原教生物学特別実験)	専	教授	応用獣医学特別講義 (病原敬生物学特別講義) (病原敬生物学特別演習 (病原敬生物学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原敬生物学特別実験)	専	教授	応用獣医学特別講義 (病原微生物学特別講義) 応用獣医学特別演習 (病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原微生物学特別実験)
		森本 將弘			森本 將弘			森本 將弘			森本 將弘			森本 將弘
		<平成30年4月> 博士(医学)			<平成30年4月> 博士(医学)			<平成30年4月> 博士(医学)			<平成30年4月> 博士(医学)			<平成30年4月> 博士(医学)
専	教授	応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義) 応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験) 知的財産特論 特別専修スキル	専	教授	応用散医学特別講義 (実験病理学特別講義) 応用散医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用散医学特別実験 (実験病理学特別実験) 知的財産特論 特別専修スキル	専	教授	応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義) 応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験) 知的財産特論 特別専修スキル	専	教授	応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義) 応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験) 知的財産特論 特別専修スキル	専	教授	応用獣医学特別講義 (実験病理学特別講義) 応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験) 知的財産特論 特別専修スキル
		岩田 祐之			岩田 祐之			岩田 祐之			岩田 祐之			岩田 祐之
		<平成30年4月> 農学博士			<平成30年4月> 農学博士			<平成30年4月> 農学博士			<平成30年4月> 農学博士			<平成30年4月> 農学博士
専	教授	応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別講義) 応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験	専	教授	応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別講義) 応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験	専	教授	応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別演義) 応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験	専	教授	応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別演義) 応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別実験) 応用獣医学特別実験	専	教授	応用獣医学特別講義 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験) (動物衛生学特別実験)
		研究者行動規範特論 豊福 肇			研究者行動規範特論 豊福 肇			研究者行動規範特論 豊福 肇			研究者行動規範特論 豊福 肇			研究者行動規範特論 豊福 肇
		<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	教授	応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	専	教授	応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	専	教授	応用歌医学特別講義 (食品安全會理学特別講義)	専	教授	応用歌医学特別騰義 (食品安全管理学特別嚴執)	専	教授	応用獣医学特別講義 (全品安全管理学特別講義)
		木村 透			木村 透			木村 透			木村 透			木村 透
		<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	教授	応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義) 応用獣医学特別演習 (実験動物医学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験動物医学特別実験) 特別専修スキル	専	教授	応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義) 応用獣医学特別演習 (実験動物医学特別演習) 応用獣医学特別実験 応用獣医学特別実験 特別専修スキル	専	教授	応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義) 応用獣医学特別演習 (実験動物医学特別演習) 応用獣医学特別実験 応用獣医学特別実験 特別専修スキル	専	教授	応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別講義) 応用獣医学特別演習 (実験動物医学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験動物医学特別実験) 特別専修スキル	専	教授	応用獣医学特別講義 (実験動物医学特別演選) 応用獣医学特別演習 (実験動物医学特別実験 応用獣医学特別実験 (実験動物医学特別実験 (実験動物医学特別実験) 特別専修スキル

]時又に	は届出時】	【平月	或3Ο ≤	手度 】	【令和	1元年月	隻 】	【令和	12年原	度】	【令和	13年月	复】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	中市 統三 平成30年4月 博士 (農学) 臨床獸医学特別講義 (健康外科学特別講習 (護康外科学特別演習) (護康外科学特別演習) 臨床獸医学特別演習 (護康外科学特別演習) (陸鄉外科学特別実験)	専	教授	中市 統三 《平成30年4月》 博士 (慶宁) 臨床獸 医学特別講義 (健康外科学特別講義) 臨床獸 医学特別演習) 臨床獸 医学特別演習 (陸廣外科学特別演習) 臨床獸 医学特別演習 (使屬外科学特別実験)	専	教授	中市 統三 <平成30年4月 > 博士 (農子) 臨床獸医学特別講義 (匯無外科学特別講習) 臨床獸医学特別演習) 臨床獸医学特別演習 (監解外科学特別書) 臨床獸医学特別実験 (健康外科学時別実験)	専	教授	中市 統三 <平成30年4月 博士 (農学) 臨床獣医学特別講義 (應應外科学特別講習 (應應外科学特別演習) (隨應外科学特別演習) (臨床獣医学特別演習) (使應外科学特別実験)	専	教授	中市 統三 《平成30年4月》 博士 (農学) 臨床獸医学特別講義 (匯編外科学特別講義) 臨床獸医学特別演習 (匯編外科学特別演習 (監解科科学時別演習) 臨床獸医学特別演習 ((匯編科科学特別演談)
専	教授	奥田 優 《平成30年4月》 博士(獣医学) - 博士(獣医学) - 臨床獣医学特別講義 (東國內科師師治療中特別漢百 (東國內科師師治療中特別漢百 (東國內科師師治療中特別漢較 (東國內科師師治療中特別英較	専	教授	奥田 優 《平成30年4月》 博士 (新医学) 臨床獸医学特別講義 《紫原科医学特別演習 《紫原科医学特別演習 《紫原科医学特別演習) (紫原科医学特別東 《紫原科医学特別東 《紫原科医学特別東 《紫原科科斯治维学特別東 《紫原科科斯治维学特別東 《紫原科科斯治维学特別東	専	教授	奥田 優 《平成30年4月》 博士《獣医学》 臨床獣医学特別講義 《銀版科誌辦治處学特別漢首 (銀版科誌辦治處学特別漢首 (銀版科誌辦治處学特別漢首 (康成民誌學特別/東錄 (康成科誌辦治處學特別美錄	専	教授	奥田 優 《平成30年4月》 博士 (數医学) 臨床散医学特別講義 (銀版內科助聯治衛学特別漢百 (銀版內科助聯治衛学特別漢百 (銀版內科助聯治衛学特別漢百 (銀版內科助聯治衛学特別実験 (俄成內科助聯治衛学特別実験)	専	教授	奥田 優 《平成30年4月》 博士 (獻医学) 臨床獸医学特別講義 《最高科斯斯治療中特別演習》 (素高科斯斯治療中特別演習) 隨床獸医学特別東蒙 《最高科斯斯治療中特別東蒙 《最高科斯斯治療學特別東蒙
専	教授	水野 拓也 <平成30年4月〉 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (小動物組集後等特別演習 (小動物組集後等特別演習 (小動物組集後等特別実験 (小動物組集免後等特別実験)	専	教授	水野 拓也 <平成30年4月 > 博士(獸医学) 臨床獸医学特別講義 (小動物區生免疫中特別萬) 臨床獸医学特別演習 (小動物區生免疫中特別東險 (小動物區生免疫中特別東險 (小動物區生免疫中特別東險	専	教授	水野 拓也 《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別講義 《小聯聯組生長季特別講演習 《小聯聯組集長季特別演習 《小聯聯組集長等特別実験 《小聯聯組集長等特別実験 《小聯聯組集長等特別実験	専	教授	水野 拓也 《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別講義 《小物物組集免費特別講義》 臨床獸医学特別演習 《小物物组集免費特別演習 《小物物组集免费特別演覧	専	教授	水野 拓也 《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 《小動物態生長學特別演習 《小動物態生長學科別演習 《小動物態生長學科別演習 《小動物態生長學科別演習 《小動物態生長學科別演發 《小動物能生免疫學科別演發
専	教授	佐藤 宏 〈平成30年4月〉 獣医学博士 臨床歌医学特別講義 (寄生療医学特別講義) (寄生療学特別演習) (寄生療学特別実験) (寄生療学特別実験) はアレゼンテンスキル 横関研修スキル	専	教授	佐藤 宏 《平成30年4月〉 獣医学博用講義 (答生疾学特別講義) (答生疾学特別演習) (答生疾学特別演習) (寄生疾学特別演習) (寄生疾学特別演習) (寄生病学特別実験) ブレゼンデーション スキル 機関研修スキル	専	教授	佐藤 宏 《平成30年4月〉 監床獣医学博士 臨床獣医学特別講義 (寄生病学特別講義) (寄生病学特別演習) (寄生病学特別演習) (寄生病学特別実験) ブレゼンテンミンス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	教授	佐藤 宏 《平成30年4月 > 獣医学博士 臨床獣医学特別講義 (寄生病学特別講義) (寄生病学特別演習) 臨床獣医学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (寄生病学特別実験) ブレゼンテーション スキル 機関研修スキル	専	教授	佐藤 宏 〈平成30年4月〉 獣医学博士 臨床獣医学特別講義 (寄生病学特別講義) (寄生病学特別演習) (寄生病学特別演習) (寄生病学特別実験) (オルナーションスキル 伊関研修スキル 機関研修スキル
専	教授	高木 光博 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 臨床歌医学特別講義 (產素動物程度等特別演習 (遺棄助物报等特別演習) (遺棄動物报等等別漢官) (遺棄動物服等等別美能)	専	教授	高木 光博 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 臨床數医学特別講義 (產業動物医安特別漢留) (產業動物医安特別漢間) 臨床數學等例東當 (產業動物医安特別漢似	専	教授	高木 光博 《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別議義 (漁業動物医學科別議衛 (漁業動物医學科別議會) (漁業動物医學科別演習) (漁業動物医學科別演習) (漁業動物医學科別美幹 (漁業動物医學科別美幹	専	教授	高木 光博 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 臨床獸医学特別講義 (盧東勒剛医學特別演習 (盧東勒剛與医科別演習) (盧東勒剛與医科別演習) (盧東勒剛斯医学特別実験 (盧東勒勒斯医学特別実験)	専	教授	高木 光博 《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (盧東動物医学特別演習 (盧東動物医学特別演習 (盧東動物医学特別実際) (盧東勒物數區学特別実験) (盧東勒物數區学特別実験)
専	教授	度会 雅久 《平成30年4月》 博士 (医学) 応用歌医学特別講義 (病原報医学特別演習) 応用歌医学特別演習 (病原報医学特別実験 (病原離菌学特別実験 (病原報医学技別実験)	専	教授	度会 雅久 《平成30年4月》 博士 (医学) 応用數医学特別講義 《病原銀菌学特別講義》 応用數医学特別演習 《病原細菌学特別演習 成用數医学特別演習 (病原細菌学特別実験 (病原細菌学特別実験)	専	教授	度会 雅久 《平成30年4月》 博士(医学) 応用數医学特別講義 (病原細菌学特別講習 (病原細菌学特別演習) 応用數医学特別演習 応用數医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	専	教授	度会 雅久 《平成30年4月》 博士 (医学) 応用數医学特別講義 (病原輸當学特別講義) 応用數医学特別演習 (病原輸當学特別演習 (病原輸當学特別演習 (病原輸當学特別実験)	専	教授	度会 雅久 《平成30年4月》 博士 (医学) 応用數医学特別講義 (病原細菌学特別講會) 応用數医学特別演習 (病原細菌学特別演習 (病原細菌学特別演習 (病原細菌学特別演験 (病原細菌学特別実験)
			*	教授	佐々木 直樹 《平成30年4月》 博士 (歌医学) 臨床歌医学特別講義 《朱阳晚在4月4年時期後) (朱阳晚在4月4年時期後) (朱阳晚在4月4年時期度) 臨床歌医学特別実験 (朱阳晚在4月4年時期度)	*	教授	佐々木 直樹 《平成30年4月》 博士 (歌医学) 臨床歌医学特別廣義 (次編除26年代年刊第四) 臨床歌医学特別漢智 (次編除24年刊第四) 臨床歌医学特別実験 (大編卷集24年刊第四)	*	教授	佐々木 直樹 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 陳本猷医学特別講義 (大海衛在海外科學問題) 庭床獣医学特別演習 (大海衛在海外科學問題) 庭床獣医学特別実験 (大海衛在海外科學問題)	*	教授	佐々木 直衛 《平成30年4月》 博士(獣医学) 薩床獸医学特別讀義 《朱海峰在45年中特別論習 《朱海峰在45年中特別演習 《朱海峰在45年中特別演習 《朱海峰在45年中特別美數 《朱海峰在45年中特別美數
									*	教授	早版 大輔 《令和元年10月》 博士 (獻医学) 原本 (徽医学等列腺離 《您国生与中外测度》 《原本与中中测度》 《原本与中中测度》 《原本与中中测定》 《原本与中中测定》 《原本与中中测定》	*	教授	早坂 大輔 《令和元年10月》 博士 (献医学) 原用 医学特別議論 (依面在生物中特別議會 (原面在生物中特別漢面 (原面在生物中特別漢面 (原面在生物中特別漢面 (原面在生物中特別英國)
												*	教授	丹羽 秀和 〈令和2年10月〉 博士(獣医学) 応用獣医学科別議義 《馬薩床編集学特別議義
												*		教授

	時又は	[届出時]		30年	度】		0元年度	[]		口2年度	E)		和3年度	E]
存任・ 検担・ 検任 O別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		日下部 健			日下部 健			日下部 健			日下部 健			日下部 健
専	准教授	《平成30年4月》 博士 (医学) 基礎獸医学特別講義 (點機獸医学特別演習 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別演發 (動物細戀機能學特別演發 (動物細戀機能學特別演發	専	教授	《平成30年4月》 博士(医学) 基礎獸医学特別講義 (動機制度能学特別演習 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別実験 (動物組制機能学特別実験 (動物組制機能学特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(医学) 基礎獸医学特別講義 (動物歐股鄉等特別演習 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別実験 (動物細胞機能等特別実験 (動物細胞機能等特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(医学) 基礎獸医学特別講義 (動物融級維等特別演習 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別実験 (動物細胞機能等特別実験 (動物細胞機能等特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(医学) 基礎獸医学特別講義 《聯聯顧機能學特別演習 《聯聯顧機能學特別演習 基礎獸医学特別実験 (動物顧閱機能學特別実験)
		加納 聖			加納 聖			加納 聖			加納 聖			加納 聖
専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 基礎獸医学特別講義 《発生遺伝学特別演習 《発生遺伝学特別演習 《発生遺伝学特別演習 《発生遺伝学特別実験 《発生遺伝学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獸医学) 基礎獸医学特別講義 (発生遺伝学特別演案) 基礎獸医学特別演習 (発生遺伝学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (発生遺伝学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獸医学) 基礎獸医学特別講義 (発生遺伝学特別演習 (発生遺伝学特別演習) 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別実験 (発生遺伝学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 基礎數医学特別講義 《発生遺伝学特別演習 《発生遺伝学特別演習 《発生遺伝学特別実験 《発生遺伝学特別実験 《発生遺伝学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 基礎獣医学特別講義 (発生遺伝学特別演習 (発生遺伝学特別演習 (発生遺伝学特別演習 (発生遺伝学特別演習 (発生遺伝学特別実験)
専	准教授	大演 剛 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 基礎獣医学特別演習 (生物遺能薬理学特別実験 (生物機能薬理学特別実験)	専	准教授	大演 剛 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 第世 (獣医学) 基礎獣医学特別講義 《分子集型等別講習 《分子集型等別講習 《分子集型等別演習 《分子集型等別演習 《公子集型等時別演習 《公子集型等時別演動	専	准教授	大渡 剛 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 博士 (獣医学) 基礎獣医学特別講義 《分子集型等別講習 《分子集型等別演習 《分子集型等別演習 《子集型等別演習 《古典型等別演習 《古典型等別演習	専	准教授	大渡 剛 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 第士 (獣医学) 基礎獣医学特別講義 《分子墓理等別講書 《分子墓理等別演習 《子墓理等別演習 《子墓理等物別實別 基礎獣医学特別実験 《分子墓理等物別実験	専	准教授	大濱 剛 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 基礎獸医学特別讀書 (分子集理等的測錄例 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別演習 (分子集理等的測錄例 (分子集理等特別演習)
		高野 愛			高野 愛			高野 愛			高野 愛			高野 愛
専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別演習 (病原微生物学特別演習) (病原微生物学特別実験 (病原微生物学特別実験	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別演習 (病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原微生物学特別実験	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別議議 (職能産学特別演選 応用獣医学特別演習 (病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別演習 (病原微生物学特別実験 (病原微生物学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別讃義 (感染症学特別讀者) 応用獣医学特別漢智 (感染症学特別漢智) (感染症学特別漢智) (感染症学特別漢數)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別講會 (感染皮学特別講會 (感染皮学特別演會 (感染皮学特別演會 (感染皮学特別演會 (感染皮学特別演會 (感染皮学特別実験)
専	准教授	西垣 一男 《平成30年4月》 博士(數医学) 応用獣医学特別講義 (感染免疫学特別講義) 《感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用數医学特別演験)	専	教授	西垣 一男 《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別講義 (感染免疫学特別講義) 応用獣医学特別演習 (感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別演覧 (感染免疫学特別実験)	専	教授	西垣 一男 《平成30年4月》 博士(數医学) 応用獣医学特別講義 (感染免疫学特別講義) 応用獣医学特別演習 (感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別演習 (感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別演習 (感染免疫学特別実験)	専	教授	西垣 一男 《平成30年4月》 博士(數医学) 応用獣医学特別講義 《感染免疫学特別講演》 《感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別演習)	専	教授	西垣 一男 《平成30年4月》 博士(數医学) 応用數医学特別講義 《感染免疫学特別講演習 《感染免疫学特別演習 《感染免疫学特別演習 《感染免疫学特別演習 《感染免疫学特別実験
専	准教授	清水 隆 《平成30年4月》 ^{博士(医学),博士(医学)} 応用數医学特別演習 (病原細菌学特別演習) 応用數医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	専	准教授	清水 隆 《平成30年4月》 ^{博士(医学),博士(医学)} 応用數医学特別演習 (病原細菌学特別演習) 応用數医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	専	准教授	清水 隆 《平成30年4月》 博士 (第字) 博士 (第字) 博士 (第字) 原 (第字) 博士 (第字) 原 (19年) 原 (19年) 医中静 (19年) 医中静 (19年) 原 (専	准教授	清水 隆 《平成30年4月》 博士(原学)博士(明学) 応用嚴隆學特別講義 (編輯發子工等的調整) 応用嚴医學特別講習 (病原編國学特別演習) 応用獸医学特別演習 (病原編國学特別実験) (病原編國学特別実験)	専	准教授	清水 隆 《平成30年4月》 博士 (第字) 博士 (第9 达用歌医学特別讀者 《編書程子工學問題》 (病原細菌学特別演習 (病原細菌学特別演習) 応用歌医学特別演發 (病原細菌学特別演發)
専	准教授	谷健二 《平成30年4月》 博士(獸医学) 隨床獸医学特別講義 《低侵與外科学特別講義》 《低侵與科學特別演習》 隨床獸医学特別演習 隨床獸医学特別演習 (低侵與科學特別等)	専	教授	谷健二 〈平成30年4月〉 博士(獣医学) 隨床獸医学特別講義 《低侵與科學特別講義 低低發於医学特別演習 低低發於医学特別演習 低侵與科學特別書的 隨床獸医学特別実験 《低侵與科學特別美數	専	教授	谷 健二 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講義 《低侵襲外科学特別講義》 《低侵襲科學特別演習 (低侵襲科學特別演習) 臨床獣医学特別演習 (低侵襲科學特別実験)	専	教授	谷健二 《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 《低侵退外科学特別講義》 《低侵退科学特別演習 臨床獣医学特別演習 臨床獣医学特別演習 (低侵退科学科演書)	専	教授	谷健二 《平成30年4月》 博士(獸医学) 鹽床獸医学特別講義》 區床獸医学特別講義》 鹽床獸医学特別演者》 鹽床獸医学特別演者》 鹽床獸医学特別演奏 (低侵襲科學科演奏數)
専	准教授	馬場 健司 <平成30年4月 > 博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習 (護康內科部斯治療学特別実験 (康康內科斯斯治療学特別実験)	専	准教授	馬場 健司 <平成30年4月 > 博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習 (康族內科部新治療学特別実験 (康族內科部新治療学特別実験)	専	准教授	馬場 健司 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 臨床歌医学特別讀義 (丹亞勒內科學的問題) 國家政策医学特別演習 (康國內科斯德治療学特別演習) 臨床獸医学特別演發 (康國內科斯維治療学特別実験)	専	准教授	馬場 健司 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 臨床歌医学特別讀義 《丹西島內科學的問題》 國家內科語學科學問題 國家內科語學科學問題 臨床獸医学特別演習 (國家內科語學和學科問題)	専	准教授	馬場 健司 《平成30年4月》 博士 (數医学) 遊床歌医学特別廣趨 《 得租局內科學報問題) 遊床歌医学特別演習 《 德國內科認知治會等特別演習 遊床歌医学特別演習 (意與科認斯治療等特別演習 (意與科認斯治療等特別演發
専	准教授	柳田 哲矢 《平成30年4月》 博士 (農学) 臨床獣医学特別講義 《進氏基核學生與中特別講習 (進代基核學生學特別演習 (進代基核學生學特別実験 (進化系核學生學特別実験)	専	准教授	柳田 哲矢 《平成30年4月》 博士 (農学) 臨床獣医学特別講義 《進氏基核學生與中特別識習 (進代基核學生與中特別演習 (進代基核學生與中特別実験 (進化系核學生與中特別実験)	専	准教授	柳田 哲矢 《平成30年4月》 博士 (農学) 臨床獣医学特別講義 《進氏基核生生中特別識習 医療氏獣医学特別演習 (進氏基核生生中特別演習 (進氏基核生性等別実験) (進化系統等生申特別実験)	専	准教授	柳田 哲矢 《平成30年4月》 博士 (農学) 臨床獣医学特別講義 (進氏基核生生等特別演習 (進氏基核生生等等別演習 (進氏基核生等的)演習 (進氏基核生物等別実験) (進化系統等生申符別実験)	梅	准教授	柳田 哲矢 《平成30年4月》 博士 (農学) 臨床獸医学特別講義 (進化系統第生生學特別演習 臨床獸医学特別演習) (進化系統第生生学特別実際) (進化系統等生生学特別実際)

	時又は	は届出時】		30年			口元年度	ŧ.		口2年度	E]		和3年度	₹]
程・ 担・ 乗任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月) 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		角川 博哉			角川 博哉			角川 博哉			角川 博哉			角川 博哉
専	准教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 臨床獸医学特別講義 《黑祖王母世常中特別集例 臨床獸医学特別演習 《黑祖王母世字中特別集例 臨床獸医学特別実験 《黑祖王母母子特別実験 《黑祖王母母母子特別実験	専	准教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 臨床獸医学特別講義 《黑维生爾里等特別演習 《黑维生爾里等特別演習 《黑维生爾里等特別演習 《黑维生爾里等特別演習 《黑维生爾里等特別演數 (黑维生爾里等特別演數	専	准教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 臨床獸医学特別講義 《黑维生戰官等字特別演習 《黑维生戰官等等別演習 《黑维生戰官等等別演習 《黑维生戰官等等別演》 (黑维生戰官等等別演數)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演養 (緊急生電性学科別演習 (緊急生電性学科別演習) (緊急生電性学科別演習) (緊急生電性学科別演問) (緊発生電性学科別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (策通生電管理学特別演習 (第通生電管理學特別演習 (集通生電管理學特別演習 (集通生電管理學特別実験)
		谷口 雅康	-		谷口 雅康			谷口 雅康	-		谷口 雅康	-	+	谷口 雅康
		マロ 祖原 マ平成30年4月> 博士 (獣医学)			マロ 雅原 <平成30年4月> 博士 (獣医学)			マロ 雅原 <平成30年4月> 博士 (獣医学)			マロ 雅原 <平成30年4月> 博士 (獣医学)			マロ 雅原 マ平成30年4月> 博士 (獣医学)
専	准教授	臨床獣医学特別演習 (產業動物賦医学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (產業動物賦医学特別実験)	専	准教授	臨床獣医学特別演習 (產業動物賦医学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (產業動物賦医学特別実験)	専	准教授	臨床獣医学特別演習 (產業動物賦医学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (產業動物賦医学特別実験)	専	准教授	臨床獣医学特別職義 (生殖工学特別職義) 臨床獣医学特別演習 (產東動物賦医学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (產東動物賦医学特別実験)	専	准教授	遊床散医学特別數據 (生殖工学特別數據) 臨床默医学特別演習 (產棄動物數医学特別演習 臨床數医学特別実験 (產棄動物數医学特別実験)
		板本 和仁			板本 和仁			板本 和仁			板本 和仁			板本 和仁
		<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	准教授	臨床獣医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	専	准教授	臨床獣医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	専	准教授	臨床歌医学特別讀養 (長麗何學等的測量) 區床歌医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習) 臨床歌医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	専	准教授	臨床數医学特別讀義 (長額何学特別讀義) 區床數医学特別演習 (低侵襲外科学特別演習) 臨床數医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	専	准教授	遊床歌医学特別讀 (長期何與字特別讀詢) 臨床獸医学特別演習) 低長製外科学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (低侵製外科学特別実験)
		下田 宙			下田 宙			下田 宙			下田 宙			下田 宙
		<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	助教	応用獣医学特別演習 (病原微生物学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原做生物学特別実験)	専	准教授	応用獣医学特別演習 (病原做生物学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原做生物学特別実験)	専	准教授	応用數医学特別儲養 (人家共產婦会學學別報報) 応用數医学特別演習 (病原徵生物学特別演習) 応用數医学特別実験 (病原徵生物学特別実験)	専	准教授	応用數医学特別課義 (人家共產婦命學等別議會) 応用數医学特別演習 (病原徵生物学特別実設 (病原徵生物学特別実験) (病原徵生物学特別実験)	専	准教授	応用数医学特別課金 (人家共福格企學特別課金 応用数医学特別演習 (病原徵生物学特別演習) (病原徵生物学特別実験)
		櫻井 優			櫻井 優			櫻井 優			櫻井 優			櫻井 優
		<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	助教	応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)	専	助教	応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)	専	助教	応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)	専	助教	応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)	専	助教	応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)
		坂井 祐介			坂井 祐介			坂井 祐介	-		坂井 祐介			坂井 祐介
		<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	助教	(平上、歌医子/ (本用數医学特別演習) (本用數医学特別演習) 応用數医学特別実験 (実験病理学特別実験)	専	助教	序工(歌医子/ 応用數医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用數医学特別実験 (実験病理学特別実験)	専	助教	博士 (獣医学) 応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験 (実験病理学特別実験)	専	助教	博士(獸医学) 応用獸医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獸医学特別実験 (実験病理学特別実験)	専	助教	序工(畝区子) 応用獣医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用獣医学特別実験) (実験病理学特別実験)
		渋谷 周作			渋谷 周作			渋谷 周作			渋谷 周作			渋谷 周作
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
専	助教	Ph. D. in Biology (博士(生物学)) 応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	専	助教	Ph. D. in Biology (博士(生物学)) 応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	専	助教	Ph. D. in Biology (博士(生物学)) 応用獣医学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用獣医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	専	准教授	Ph. D. in Biology (接土(生物学)) 応用數医学特別講義 (栄達代謝学特別講義) (別報衛生学特別演習 (動物衛生学特別演習) 応用數医学特別実験 (動物衛生学特別実験)	専	准教授	Ph.D. in Biology (博士(生物学)) 応用歌医学特別講 (栄養代謝学特別講 応用獸医学特別演習) 応用獸医学特別演習) 応用獸医学特別実験) 「動物衛生学特別実験)
		三宅 在子			三宅 在子			三宅 在子			三宅 在子			三宅 在子
		<平成30年4月> 博士(人間・環境学)			<平成30年4月> 博士(人間・環境学)			<平成30年4月> 博士 (人間・環境学)			<平成30年4月> 博士(人間・環境学)			<平成30年4月> 博士(人間・環境等
専	助教	応用數医学特別演習 (感染免疫学特別演習) 応用數医学特別実験 (感染免疫学特別実験)	専	助教	応用散医学特別演習 (感染免疫学特別演習) 応用散医学特別実験 (感染免疫学特別実験)	専	助教	応用散医学特別演習 (感染免疫学特別演習) 応用散医学特別実験 (感染免疫学特別実験)	専	助教	応用散医学特別演習 (感染免疫学特別演習) 応用散医学特別実験 (感染免疫学特別実験)	専	准教授	応用散医学特別開稿 (病原ウイルス学特別 動) 応用獣医学特別演習 (感染免疫学特別演習) 応用獣医学特別実験) (感染免疫学特別実験)
		渡邉 健太			渡邉 健太			渡邉 健太			渡邉 健太			渡邉 健太
		<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	助教	序工(新医子/ 応用獣医学特別演習) (病原細菌学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	専	助教	応用獣医学特別演習 (病原細菌学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	専	助教	応用獣医学特別演習 (病原細菌学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	専	助教	応用獣医学特別演習 (病原細菌学特別演習) 応用獣医学特別実験 (病原細菌学特別実験)	専	助教	応用獣医学特別演習 (病原細菌学特別演習) 応用獣医学特別実影 (病原細菌学特別実験)

	時又は	は届出時】		30年	度】		0元年月	₹]		02年度	E]		13年度	[]
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ の別	職名	氏名(年齡) (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	<u> </u>		担当授業科目名		_	担当授業科目名	<u> </u>		担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	檜山 雅人 《平成30年4月》 博士(獣医学)別漢習 (低長嬰科科学特別漢習 (低長嬰科科学特別演習 (低長嬰科学特別実験 (低長嬰科学特別実験)	専	助教	檜山 雅人 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習 (低長製料年特別演習 (低長製料年特別演習 (低長製料年特別実験 (低長製料年等物)実験	専	助教	檜山 雅人 《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (低長嬰州4年4明演習) 臨床獣医学特別実験 (低長駅4年4年4月) (低長県4年4月)						
		井芹 俊恵 <平成30年4月>			井芹 俊恵 <平成30年4月>			井芹 俊惠 <平成30年4月>			井芹 俊惠 <平成30年4月>			井芹 俊恵 <平成30年4月>
専	助教	博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習 (腫瘍/科学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (腫瘍/科学特別実験)	専	助教	博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習 (腫瘍外科学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (腫瘍外科学特別実験)	専	助教	博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (運鳴/科学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (腫瘍/科学特別実験)	専	助教	博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (護編外科学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (護編外科学特別実験)	専	助教	博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (腫瘍外科学特別演習 (腫瘍外科学特別実験 (腫瘍外科学特別実験)
		根本 有希			根本 有希									
専	助教	《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別演習 (小動物組成免疫学特別実験 (小動物組成免疫学特別実験)	専	助教	《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別演習 (小動物區年息度學特別実験 (小動物區年息度學特別実験)									
		原口 友也			原口 友也									
専	助教	《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別演習 《低度數医学特別演習 《低度數医学特別実験 《低侵數外科学特別実験	専	助教	《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別演習 《低侵製料4字特別実務 《低侵製料4字特別実験 《低侵製外科字特別実験									
専	助教	西川 晋平 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習 (低級與外科学特別実験 (低級與外科学特別実験)												
\dashv		村田 智昭			村田 智昭			村田 智昭			村田 智昭			村田 智昭
兼担	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別演習 (実験病理学特別実験 (実験病理学特別実験)	兼担	准教授	《平成30年4月》 博士(獸医学) 応用獸医学特別演習 (美黎病理学特別演習 (克黎病理学特別美貌 (実験病理学特別美貌	兼担	准教授	〈平成30年4月〉 博士(獣医学) 応用獣医学特別演習 〈実験病理学特別演習〉 於用獣医学特別実験 〈実験病理学特別実験	兼担	准教授	〈平成30年4月〉 博士(獣医学) 応用獣医学特別演習 〈実験病理学特別演習 〉 於用獣医学特別実験 〈実験病理学特別実験	兼担	准教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 応用數医学特別演習 (実験病理学特別演習) 応用數医学特別実験 (実験病理学特別実験)
			兼任	講師	Alan Christ Robert <平成30年5月> 教育学修士 専門科学英語スキル	兼任	講師	Alan Christ Robert <平成30年5月> 教育学修士 専門科学英語スキル	兼任	講師	Alan Christ Robert <平成30年5月> 教育学修士 専門科学英語スキル	兼任	講師	Alan Christ Robert <平成30年5月> 教育学修士 専門科学英語スキル

<鹿児島大学大学院>

	時又に	t届出時】	【平月	は30年	F度】		口元年度	ŧ)	_	【令和	12年度	E]		【令和	3年度	E)
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	任・ 担・ 使任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
専	教授	松元 光春 《平成30年4月》 博士 (農学) 基礎獸医学特別講義 (比較解剖学特別演習 (比較解剖學特別演習 (比較解剖學特別演習)	専	教授	松元 光春 《平成30年4月》 博士 (農学) 基礎獸医学特別講義 (比較解剖学特別演習 (比較解剖学特別演習)	専	教授	松元 光春 《平成30年4月》 博士 (農学) 基礎獸医学特別講義 (比較解制学特別演習 (比較解制学特別演習)		専	教授	松元 光春 《平成30年4月》 博士 (農学) 基礎獸医学特別講義 (此較解剖学特別演習 (此較解剖学特別演習)		専	教授	松元 光春 《平成30年4月》 博士 (農学) 基礎獸医学特別講義 (比較解剖学特別演習 (比較解剖学特別演習)
		基礎獸医学特別実験 (比較解剖学特別実験) 川崎 安亮			基礎獸医学特別実験 (比較解剖学特別実験)			基礎獸医学特別実験(比較解剖学特別実験)	-			基礎獸医学特別実験 (比較解剖学特別実験)				基礎獸医学特別実験 (比較解剖学特別実験)
専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 基礎獣医学特別講義 《感覚生理学特別演習 《感覚生理学特別演習 《感覚生理学特別演習 《感覚生理学特別実験 《感覚生理学特別実験														
		藤田 秋一			藤田 秋一			藤田 秋一	lt			藤田 秋一	r			藤田 秋一
専	教授	《平成30年4月》 博士(農学) 基礎獸医学特別講義 (分子服除生物学特別講習 经子服除生物学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (分子細除生物学特別実験 (分子細除生物学特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(農学) 基礎數医学特別講義 (分子細胞生物学特別講習 (分子細胞生物学特別演習 (分子細胞生物学特別実験 (分子細胞生物学特別実験 (分子細胞生物学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(農学) 基礎獸医学特別講義 (分平細胞生物学特別講會) 基礎獸医学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (分子細胞生物学特別実験 (分子細胞生物学特別実験		専	教授	《平成30年4月》 博士(農学) 基礎獸医学特別講義 (分子服附生物學特別演習 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別演習 基礎獸医学特別演發 (分子關附生物特別演習)		専	教授	《平成30年4月》 博士(農学) 基礎獸医学特別講義 (分子綱與生物学特別講會) 基礎獸医学特別演習) 基礎獸医学特別実験 (分子綱與生物学特別実験 (分子細與生物学特別実験)
		宮本 篤			宮本 篤			宮本 篤	ŀ			宮本 篤	H			宮本 篤
専	教授	マ平成30年4月〉 博士(影医学) 基礎數医学特別講義 (比較薬理学特別講義) アゼンテーションスキル 機関研修スキル 機関研修スキル 基礎數医学特別演習 (比較薬理学特別演習) 基礎數医学特別実験 (比較薬理学特別実験	専	教授	マ	専	教授	マ		専	教授	マルス30年4月> 博士(戦医学) 基礎獣医学特別講義 (比較薬理学特別講義) フレゼンテーションスキル 学術情報収集スキル 機関研修スキル 基礎獣医学特別演習 (比較薬理学特別演習) 基礎獣医学特別演習 (比較薬理等例実験)		専	教授	マ平成30年4月> 博士 (獣医学) 基礎散医学特別講義 (比較薬理学特別講義) フポーションスキル 機関研修スキル 基礎散医学特別演習 (比較薬理学特別演習 (比較薬理学特別演習 (比較薬理学特別実験)
		浅野 淳			浅野 淳			浅野 淳	ŀ			としています。 送野 淳	H			浅野 淳
専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 基礎獸医学特別講義 (実験動物学特別講義) 特別專修スキル 基礎獸医学特別演習 (実験動物学特別漢智 (実験動物学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獸医学) 講義(実験動物学特別講義) 特別專修スキル 基礎默医学特別演習 (実験動物学特別演習 (実験動物学特別演發 (実験動物学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 基礎獸医学特別講義 (実験動物学特別講義) 特別專修スキル 基礎獸医学特別演習 (実験動物学特別演習) 基礎獸医学特別演習 (実験動物学特別実験)		専	教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 基礎獸医学特別講義 (実験動物学特別講義) 特別事修之卡ル 基礎獸医学特別演習 (実験動物学特別演習 (実験動物学特別実験)		専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 講主(獣医学特別講義 (実験動物学特別講義) 特別專修スキル 基礎獣医学特別演習 (実験動物学特別実験 (実験動物学特別実験)
専	教授	三好 宣彰 《平成30年4月》 博士 (農学) 応用數医学特別講義 (護編病理学特別講義) 特別專修スキル 応用數医学特別演習 (護編病理学特別演習 (西爾斯医学特別実験) (陸屬病理学特別実験) (世屬病理學特別実験)	専	教授	三好 宣彰 《平成30年4月》 博士 (農学) 応用數医学特別講義 (護籍病理学特別講義) 特別專修スキル 応用數医学特別演習 (護籍病理學特別演習 (護籍病理學特別演習 (護籍病理學特別実験) (護籍病理學特別実験)	専	教授	三好 宣彰 《平成30年4月 》 博士 (農学) 応用獣医学特別講義 (護編病理学特別講義) 特別專修スキル 応用獣医学特別演習 (護編病理学特別演習 (護編病理学特別実験) (護編病理学特別実験)		専	教授	三好 宣彰 《平成30年4月》 博士(農学) 応用獣医学特別講義 (腫瘍病理学特別講義) 特別事修之千ル 応用獣医学特別演習 (腫瘍病理学特別演習) (腫瘍病理學特別演習 (距瘍病理學特別実験) (腫瘍病理學特別実験)		専		三好 宣彰 《平成30年4月》 博士(農学) 応用獣医学特別講義 (腫瘍病理学特別講義) 特別専務スキル 応用獣医学特別演習 (腫瘍病理学特別演習 (腫瘍病理学特別演習 (腫瘍病理学特別実験) (腫瘍病理学特別実験)
専	教授	中馬 猛久 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 応用獸医学特別講義 《衛生整生物学特別演習 《衛生整生物学特別演習 《衛生教生物学特別演習 《衛生教生物学特別演習 《衛生教生物学特別演奏 《衛生教生物学特別崇奏	専	教授	中馬 猛久 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 応用獣医学特別講義 《衛生盤生物学特別演習 《衛生盤生物学特別演習 《衛生盤生物学特別演習 《衛生物生物学特別演習 《衛生衛生物学特別演員	専	教授	中馬 猛久 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 応用獸医学特別講義 《衛生盘生物学特別演習 《衛生盘生物学特別演習 《衛生盘生物学特別演習 《衛生衛生物学特別演習 《衛生衛生物学特別実験 《衛生衛生物学特別実験		専	教授	中馬 猛久 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 応用獣医学特別講義 (衛生産生物学物)演費 (衛生生物学特別演習 (衛生教生物学特別演習 (衛生教生物学特別漢) 応用獣医学特別漢) 応用戦医学特別実験 (衛生教生物学特別実験)		専	教授	中馬 猛久 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 応用獸医学特別講義 《衛生數生物字特別演習 (衛生數生物等特別演習) 《衛生數生物等特別演習 (衛生數生物等特別演習) 応用獸医学特別演習) 応用獸医學特別演發 《衛生數生物等特別実験
専	教授	小原 恭子 《平成30年4月》 農学博士、博士(医学) 応用數医学特別講義 《愍杂座学特別講義 《愍杂座学特別演習 《愿杂座学特別演習 《愿杂座学特別演習 《感染症学特別演習 《感染症学特別演習 《感染症学特別実験 《感染症学特別実験	専	教授	小原 恭子 《平成30年4月》 農学博士、博士(医学) 応用數医学特別講義 (感染症学特別講義) (感染症学特別演習 (感染症学特別演習 (感染症学特別演習) 底用數医学特別演習) (感染症学特別実験)	専	教授	小原 恭子 <平成30年4月> 農学博士 博士 (医学) 応用散医学特別講義 (恐灸症学特別講演習) 応用散医学特別演習 (恐免症学特別演習) (恋免散医学特別演習) 応用散医学特別演習(吃免散医学特別演習) (感染症学特別実験)		専	教授	小原 恭子 《平成30年4月》 農学博士、博士(医学) 応用獣医学特別講義 (感染症学特別講義) 応用獣医学特別演習 (感染症学特別演習 (感染症学特別演習 (感染症学特別実験) (感染症学特別実験)		専	教授	小原 恭子 《平成30年4月》 農学博士、博士(医学) 応用獣医学特別講義 《密杂症学特別講演習 (感染症学特別演習) (感染症学特別演習) (感染症学特別実験) (感染症学特別実験)

【認可 狂・	時又に	は届出時】		130年	F度】 		口元年月	₹ 】		和2年月	₹.) 		13年度	₹]
注注: 注担: 使任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		遠藤 泰之			遠藤 泰之			遠藤 泰之			遠藤 泰之			遠藤 泰之
専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (内科診断学特別講案) 臨床獣医学特別演習 (内科診断学特別演習 (内科診断学特別演習) (内科診断学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別講義 (內科診断学特別演習 (內科診断学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (內科診断学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別講義 (內科診斷学特別讀習 (內科診斷学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (內科診斷学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獸医学) 臨床獸医学特別講義 (內科診断学特別演習 庭床獸医学特別演習 臨床獸医学特別実験 (內科診断学特別実験 (內科診断学特別実験)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (内科診断学特別演習 (内科診断学特別演習 (内科診断学特別演習 臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)
		桃井 康行			桃井 康行			桃井 康行		+				
専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (分子診断治療学特別講義) 臨床獣医学特別演習) 臨床獣医学特別実設 (分子診断治療学特別実習) 臨床獣医学特別実験 (分子診断治療学特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 随床獣医学特別講義 (分子診断治療学特別講義) 臨床獣医学特別演習 (分子診断治療学特別漢智 (分子診断治療学特別実験 (分子診断治療学特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 随床獣医学特別講義 (分子診断治療学特別講義) 随床獣医学特別演習 (分子診断治療学特別演習) (分子診断治療学特別実験 (分子診断治療学特別実験						
申	教授	大和 修 《平成30年4月》 博士(獸医学) 隨床獸医学特別講義 《寒畜臨年生华特別演義) 臨床獸医学特別演者 《寒畜臨年生年特別演習) 臨床獸医学特別実験 《寒畜臨年生华特別実験	専	教授	大和 修 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 臨床歌医学特別講義 (家畜臨床生化学特別演習) 臨床歌医学特別演習 (家畜臨床生化学特別演習) 臨床歌医学特別演發 (家畜臨床生化学特別実験)	専	教授	大和 修 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 臨床獸医学特別講義 (家畜臨年化学特別演習) 臨床獸医学特別演習 (家畜臨年化學特別演習) 臨床獸医学特別演發 (家畜臨年化學特別実験 (家畜臨年化学特別実験)	専	教授	大和 修 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講義 (家畜臨年生化学特別講義) 臨床獣医学特別演習 (家畜臨年生代学科別演習 (家畜臨年生代学科別実験 (家畜臨年生代学科別実験)	専	教授	大和 修 <平成30年4月〉 博士 (獣医学) 臨床歌医学特別講義 (家畜臨床生化学特別演奏) 臨床歌医学特別決験 (家畜臨床生化学特別決験 (家畜臨床生化学特別決験)
		三角 一浩			三角 一浩			三角 一浩			三角 一浩			三角 一浩
専	教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 臨床獸医学特別講義 (外科診斷治療學特別講義) (外科診斷治療學特別漢智) 臨床獸医学特別実験 (外科診斷治療學特別実験 (外科診斷治療學特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 臨床獸医学特別講義 (外科診斷治療学特別演習) 臨床獸医学特別演習) 臨床獸医学特別演習 臨床獸医学特別演習 (外科診斷治療學粉別演習)	専	教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 臨床獸医学特別講義 (外科診斷治療学特別演習 (外科診斷治療学特別演習) 臨床獸医学特別演習 臨床獸医学特別演發 (外科診斷治療学特別実験 (外科診斷治療学特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 臨床獸医学特別講義 (外科診斷治療学特別演習 臨床獸医学特別演習 臨床獸医学特別実験 (外科診斷治療学特別実験 (外科診斷治療学特別実験	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (外科診断治療等特別演習 (外科診断治療学特別演習 臨床獣医学特別実験 (外科診断治療学特別実験)
専	教授	朝保 誠二 《平成30年4月》 博士 (獻医学) 隨床散医学特別講義 (大動物科学特別講會) 臨(大動物科學特別演習 (大動物科學特別演習) 臨床散医学特別実験 (大動物科學特別実験	専	教授	朝保 誠二 《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 《大動物科学特別演習 協議監医学特別演習 (大動物科学特別演習 協議獣医学特別演習 (大動物科学特別演發)	専	教授	朝保 誠二 《平成30年4月》 博士(數医学) 隨床散医学特別講義 《朱勒納科学特別漢》 區床散医学特別演習 (朱勒納科学特別漢習 医床散医学特別演習 医底散医学特別演發 (朱勒納科学特別漢酸 (朱勒納科学特別実験	専	教授	朝保 誠二 《平成30年4月》 博士(獸医学) 隨床獸医学特別講義 《大動物科學特別演習 (大動物科學特別演習 (大動物科學特別演習 (大動物科學特別演習 (大動物科學特別実験 (大動物科學特別実験)	専	教授	朝保 誠二 《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (大動物内科学特別講習 (大動物内科学特別演習 (大動物内科学特別演習) (大動物内科学特別演習) (大動物内科学特別実験)
専	教授	窪田 力 《平成30年4月》 博士(農学) 臨床散医学特別講義 (発生工学特別講義) (発生工学特別演習) 臨床散医学特別演習) 臨床就医学特別演習) 臨床就医学特別演發 (発生工学特別実験)	専	教授	定田 カ 《平成30年4月》 博士(農学) 臨床獣医学特別講義 (発生工学特別講義) (発生工学特別演習) 臨床獣医学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (発生工学特別実験)	専	教授	建田 力 《平成30年4月》 博士(農学) 臨床散医学特別講義 (発生工学特別講義) (発生工学特別演習) 臨床散医学特別演習) 臨床散医学特別実験 (発生工学特別実験)	専	教授	定田 カ 《平成30年4月》 博士(農学) 臨床獣医学特別講義 (発生工学特別講義) (発生工学特別演習) 臨床獣医学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (発生工学特別実験)			後任未定 臨床獣医学特別講義 (発生工学特別演演 (発生工学特別演演 臨床獣医学特別演験 (発生工学特別実験 (発生工学特別実験
			*	准教授	内藤 (新家) 清惟 《平成30年10月》 博士 (新医学) 基礎獸医学特別演習 (海蘇羅爾伯子特別演習 (海蘇羅爾伯子特別実験 (南蘇羅爾伯子特別実験	*	准教授	内藤 (新家) 清惟 《平成30年10月》 博士 (新医学) 基礎獸医学特別演習 《國籍國母母中的演習 《國籍國母母中的演奏》 《國籍國母母中的演奏》	*	准教授	内藤 (新家) 清惟 《平成30年10月》 博士 (新医学) 基礎献医学特別演習 《周期福格学特別实験 《周期福格学特別实験 《周期福格学特別实験	*	准教授	内藤(新家) 清 《平成30年10月》 博士(獣医学) 基礎獣医学特別演習 《個旗集團卷世特別演習》 基礎獣医学特別実影 《個旗集團卷世特別実影
									*	准教授	字野 泰広 《令和2年4月》 (世士(氰医学) 建士(氰医学等別講義 (分子和國格学等別講演習 (分子和國格学等別演習 (分子和國格学等別演數 (分子和國格学等別実數 (分子和國格学等別実數	*	准教授	字野 泰広 《令和2年4月》 博士 (版医学) (分子國際性學的開發 (分子國際性學的開發 (分子國際性學的與語) 基礎歌医学特別廣發 (分子國際性學的與影) (分子國際性學的與影)
中	准教授	中内 宏明 《平成30年4月〉 博士(農学) 基礎數医学特別講義 (生化学特別演習 (生化学特別演習 (生化学特別演習 (生化学特別東較) 其礎數医学別演習	専	准教授	中内 宏明 《平成30年4月〉 博士 (農学) 基礎數医学特別講義 (生化学特別講義) (生化学特別演習 (生化学特別演習 (生化学特別実験 (生化学特別実験)									

	時又は	は届出時】		戈30 年	度】		元年度	[]		口2年度	[]		和3年度	E)
任・ 担・ 兼任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月2 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		白石 光也			白石 光也			白石 光也			白石 光也			白石 光也
専	准教授	《平成30年4月》 博士(獸医学) 基礎獸医学特別講義 (組險黨署是性学特別講會) 基礎獸医学特別演習 (組險廣華思性学特別演習) 基礎獸医学特別演發 (組險廣華世学特別演發)	専	教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 基礎數医学特別講義 (細胞業團生学特別講會) 基礎數医学特別演習 (細胞業團性学特別演習) 基礎數医学特別演覧 (細胞業團性学特別演覧	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 基礎獣医学特別講義 (細胞度導性学特別演習 基礎獣医学特別演習) 基礎獣医学特別演習 基礎獣医学特別演習)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 基礎獣医学特別講義 (細胞東馬佐学特別演習) 基礎獣医学特別演習) 基礎獣医学特別演習) 基礎獣医学特別演發 (細胞東噶島性等特別演發)	専	教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 基礎獣医学特別講義 (細胞薬理毒性学特別演習 (細胞薬理毒性学特別演習 (細胞薬理毒性学特別実験) 基礎獣医学特別実験 (細胞薬理毒性学特別実験)
		有村 卓朗			有村 卓朗			有村 卓朗			有村 卓朗			有村 卓朗
専	准教授	《平成30年4月》 博士(医学) 基礎獣医学特別講義 (ゲノム最科学特別演習 (ゲノム展科学特別演習 (ゲノム展科学特別演習 (ゲノム展科学特別実験 (ゲノム展科学特別実験)	専	准教授	<平成30年4月> 博士(医学) 基礎獣医学特別講義	専	准教授	<平成30年4月> 博士(医学) 基礎獣医学特別講義	専	准教授	<平成30年4月> 博士(医学) 基礎獣医学特別講義	専	教授	マ 東成30年4月> 博士 (医学) 基礎獣医学特別講義 (ゲノム医科学特別演習 (ゲノム医科学特別演習 (ゲノム医科学特別演習 (ゲノム医科学特別演習 (ゲノム医科学特別実験)
専	准教授	小尾 岳士 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 応用獸医学特別講義 《感染性微生物学特別講義》 (感染性微生物学特別演習) 応用獸医学特別演習) 応用獸医学特別演習 応用獸医学特別演發 (感染性微生物学特別演發)	専	准教授	小尾 岳士 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 応用獸医学特別講義 《感染性微生物学特別講義 《感染性微生物学特別演習 応用獸医学特別演習 応用獸医学特別演習 応用獸医学特別実験 《感染性微生物学特別実験	専	准教授	小尾 岳士 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 応用獣医学特別講義 《感染性微生物学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別実験 《感染性微生物学特別実験 《感染性微生物学特別実験	専	准教授	小尾 岳士 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 応用獣医学特別講義 《愿单性微生物学特別講義 《愿单性微生物学特別演習) 応用獣医学特別演習 応用獣医学特別演習 応用獣医学特別実験 《憑身性微生物学特別実験	専	准教授	小尾 岳士 《平成30年4月》 博士 (獸医学) 応用獣医学特別講義 《愿與性典生物学特別講義 応用獣医学特別演賞 応用獣医学特別演覧 応用獣医学特別演覧 応用獣医学特別演覧 (感染性療生物学特別演覧 (感染性療生物学特別演験)
		松尾 智英			松尾 智英			松尾 智英			松尾 智英			松尾 智英
専	准教授	《平成30年4月》 博士(農学) 応用獣医学特別講義 (寄生由與学特別講案) 応用獣医学特別演習 (寄生由與学特別演習) 応用獣医学特別実験 (寄生由與学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(農学) 応用獣医学特別講義 (寄生虫病学特別演習 (寄生虫病学特別演習) 応用獣医学特別実験 (寄生虫病学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(農学) 応用獣医学特別講義 (寄生虫病学特別演習) 応用獣医学特別演習 (寄生虫病学特別実験 (寄生虫病学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士 (農学) 応用數医学特別講義 (各生由海学特別演習) 応用數医学特別演習 (各生由海学特別演習) 応用數医学特別実験 (寄生由海学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士 (農学) 応用獣医学特別講義) 応用獣医学特別演習 (寄生虫病学特別演習 (寄生虫病学特別演習) 応用獣医学特別実験) (寄生虫病学特別実験)
中	准教授	田仲 哲也 《平成30年4月〉 博士 (數医学) 応用獣医学特別講義 《原虫族医学特別講義 《原虫病学特別演習》 (原虫病学特別演習》 応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習) (原虫病学特別演験)	専	教授	田仲 哲也 《平成30年4月〉 博士(數医学) 応用獣医学特別講義 (原虫族医学特別講義) (原虫病学特別演習) (原虫病学特別)演習) 応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習) (原虫病学特別実験)	専	教授	田仲 哲也 《平成30年4月》 博士 (數医学) 応用獣医学特別講義 《原虫族医学特別講義 《原虫族等特別演習 (原虫病学特別演習 (原虫病学特別演習) 応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習 (原虫病学特別実験)	専	教授	田仲 哲也 《平成30年4月》 博士 (數医学) 応用獣医学特別講義 《原虫族学特別講義 《原虫族学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別演習) 応用財医学特別演發 (原虫病学特別実験)	専	教授	田仲 哲也 《平成30年4月》 博士(數医学) 応用數医学特別講義。 《原虫病学特別講義》 《原虫病学特別演演》 《原虫病学特別演演》 《原虫病学特別演彰》 《原虫病学特別演彰》
砷	准教授	小澤 真 《平成30年4月》 博士 (医学) 応用獣医学特別講義 《飲医ウイルス学特別講義 の用獣医学特別演習 《獣医ウイルス学特別演習 (獣医ウイルス学特別実験 (獣医ウイルス学特別実験)	専	准教授	小澤 真 《平成30年4月》 博士 (医学) 応用獣医学特別講義 《飲医ウイルス学特別講義 の定用獣医学特別演習 (獣医ウイルス学特別演習 (獣医ウイルス学特別実験 (獣医ウイルス学特別実験)	専	准教授	小澤 真 《平成30年4月》 博士 (医学) 応用獣医学特別講義 《飯医ウイルス学特別講義 の用獣医学特別演習 (獣医ウイルス学特別演習 (獣医ウイルス学特別実験 (獣医ウイルス学特別実験)	専	准教授	小澤 真	専	准教授	小澤 真 《平成30年4月》 博士(医学) 応用獣医学特別講義 (獣医ウイルス字特別講義 (獣医ウイルス字特別演者 (獣医ウイルス字特別演変) 応用獣医学特別実態 に関係ウイルス字特別実験
_		松鵜彩			松鵜彩			松鵜彩			松鵜彩			松鵜彩
専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別講義 (ウイルス学特別講習 (ウイルス学特別演習 (ウイルス学特別演習 (ウイルス学特別実験 (ウイルス学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別講義 (ウイル医学特別講義) (ウイル医学特別講案) 応用獣医学特別演習) 応用獣医学特別実験 (ウイルス学特別実験)	専	准教授	<平成30年4月> 博士(獣医学) 応用獣医学特別講義	専	准教授	《平成30年4月》 博士 (歓医学) 応用獣医学特別講義 (ウイルス学特別講習) 応用獣医学特別演習 (ウイルス学特別演習) 応用獣医学特別実験 (ウイルス学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別講義 (ウイルス学特別演義) (ウイルス学特別演習) 応用獣医学特別実験 (ウイルス学特別実験)
専	准教授	烟井 仁 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 応用獣医学特別演習 (護編領理学特別演習 (産編病理学特別実験) (健編病理学特別実験)	専	准教授	畑井 仁 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 応用獣医学特別演習 (連編病理学特別演習 (連編病理学特別実験) (連編病理学特別実験)	専	准教授	烟井 仁 《平成30年4月》 博士(獣医学) 応用獣医学特別演習(腫瘍病理学特別演習) 応用獣医学特別演習(腫瘍病理学特別実験)	専	准教授	烟井 仁 《平成30年4月》 博士 (獣医学) 応用獣医学特別演習 (腫瘍病理学特別演習 (腫瘍病理学特別実験) (腫瘍病理学特別実験)	専	准教授	烟井 仁 《平成30年4月》 博士 (數医学) 応用歌医学特別讀者 《病原生物学特別讀者 応用歌医学特別讀者 応用歌医学特別演者 応用歌医学特別演者 応用歌医学特別演習 (病原生物学特別実験)
		安藤 匡子			安藤 匡子			安藤 匡子			安藤 匡子		1	安藤 匡子
専	准教授	<平成30年4月> 博士(獣医学) 応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習)	専	准教授	<平成30年4月> 博士(獣医学) 応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習)	専	准教授	<平成30年4月> 博士(獣医学) 応用獣医学特別講義 (人歌共通路条領資学特別課義)	専	准教授	<平成30年4月> 博士(獣医学) 応用獣医学特別講義 (人歌共選絡機能等特別課題)	専	准教授	《平成30年4月》 博士 (獣医学) 応用獣医学特別講義 (人教表表版物館学校別報
•		応用獣医学特別実験 (原虫病学特別実験)			応用獣医学特別実験 (原虫病学特別実験)			応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習) 応用獣医学特別実験 (原虫病学特別実験)			応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習) 応用獣医学特別実験 (原虫病学特別実験)			応用獣医学特別演習 (原虫病学特別演習) 応用獣医学特別実験 (原虫病学特別実験)

【認可	時又は	は届出時 】	【平凡	は30年	度】	【令和	口元年度	₹]	【令和	12年度	E]	【令和	3 年度	E)
任・ 担・ 使任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		正谷 達謄			正谷 達謄			正谷 達騰			正谷 達騰			
専	准教授	〈平成30年4月〉 博士(數医学) 応用獣医学特別演習 〈寄生虫病学特別漢別 応用獣医学特別実験 〈寄生虫病学特別実験 〈寄生虫病学特別実験〉	專	准教授	〈平成30年4月〉 博士(獣医学) 応用獣医学特別講義 (病医生学特別講書) (病医生学特別演習 (病医生学特別演習 (病医生学特別実験 (病医生学特別実験 (病医生学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 応用數医学特別調整 《病理生學等例演習 《病理生學等別演習 《病理生學等別演習 《病理生學等別演習 《病理生學等別実験 《病理生學等別実験	専	准教授	《平成30年4月》 博士(數医学) 応用數医学特別講義 (病匯生學特別講書) (病歷生學特別演習 (病歷生學特別演習 (病歷生學特別演習 (病歷生學特別実験 (病歷生學特別実験)	専		
					藤本 佳万			藤本 佳万			藤本 佳万			藤本 佳万
					<平成30年10月>			<平成30年10月>			<平成30年10月>			<平成30年10月>
			*	准教授	博士(獣医学) 応用獣医学特別演習 (家庭ウイルス学物別意) 応用獣医学特別実験 (保庭ウイルス学物別実験)	*	准教授	博士 (獣医学) 応用獣医学特別演習 (原面ウイルス学特別演習) 応用獣医学特別実験 (原面ウイルス学特別展職)	*	准教授	博士(獣医学) 応用獣医学特別議義 (成長金領海学特別議員) 応用獣医学特別演習 (第四ウイルス学特別演習 (第四ウイルス学特別実験 (第四ウイルス学特別実験)	專	准教授	博士(獣医学) 応用獣医学特別講義 (組造金物学学別講義) 応用獣医学特別演習 (概成ウイルス学特別意習) 応用獣医学特別実験 (原成ウイルス学特別実験)
		矢吹 映			矢吹 映			矢吹 映			矢吹 映			矢吹 映
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義			博士(獣医学)			博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義			博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講義			博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講義
専	准教授	(臨床棚胞学特別演習 (臨床駅医学特別演習 (臨床駅医学特別演習) (臨床駅医学特別実験 (臨床網胞学特別実験)	専	准教授	(臨床細胞学特別講習 (臨床無限空学特別演習) (臨床無限空学特別演習) (臨床無限空学特別実験 (臨床細胞学特別実験)	専	准教授		専	教授	(臨床細胞学特別講習) 臨床獣医学特別演習) (臨床細胞学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (臨床細胞学特別実験)	専	教授	(臨床棚胞学特別演習) 臨床獣医学特別演習) 臨床制胞学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (臨床細胞学特別実験)
		藤木 誠			藤木 誠			藤木 誠			藤木 誠			藤木誠
		<平成30年4月>			<平成30年4月> オナ (獣医学)			<平成30年4月>			<平成30年4月>			〈平成30年4月〉
専	准教授	博士(獣医学) 臨床獣医学特別講義 (運動器総合衛生特別講義) 特別専修スキル)演習 (運動器総合衛生特別演習 (運動器総合衛生特別演習 臨床獣医学特別実験 (運動器総合機生特別実験)	専	准教授	博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講義 (運驗器診斯治療学特別講義) 特別専修スキル 臨床獣医学特別演習 (運驗器診斯治療学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (運驗器診断治療学特別実験)	専	准教授	博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講義 (運販器診新治療学特別講園) 特別専修スキル 臨床獣医学特別演習 (運販器診断治療学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (運販器診断治療学特別実験)	専	教授	博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講義 (運動器部治療学特別講義) 特別専修スキル 臨床獣医学特別演習 (運動器部治療学特別実験) (運動器部治療学特別実験)	専	教授	博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講義 (運動器部分維学特別講義) 特別専修スキル 協床獣医学特別演習 (運動器部所治維学特別実務) 臨床獣医学特別実務 (運動器部所治維学特別実務)
		AC NOTHERS WITH INC. T. 10 7/3 Sector 7			ACCROSSES NOT AS INC. T-11 //2 24/00A /			NE ROTHERS WITH IN T-1970 SCOK?			ACROST BY MINL IN THE 1977 SHOW			(AZMINIS WITH IN THUM SOAT)
		三浦 直樹			三浦 直樹			三浦 直樹			三浦 直樹			三浦 直樹
		<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	准教授	臨床獣医学特別講義	寅	准教授	臨床獣医学特別講義	ゥ	准教授	臨床獣医学特別講義	専	教授	臨床獣医学特別講義	寅	教授	臨床獣医学特別講義
4	/E1X.]X	(比較病態解析学特別演習 協床 獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 協床 獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)		72-30.10	(比較病態解析学特別講義) 臨床獸医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)		72.3012	(比較病態解析学特別講習 臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 臨床獣医学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)		*****	(比較病態解析学特別講習 臨床獸医学特別演習 (比較病態解析学特別演習 臨床獸医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)		****	(比較病態解析学特別講義) 臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)
		畠添 孝			畠添 孝			畠添 孝			畠添 孝			畠添 孝
専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (外科診断治療学特別演習) 臨床獣医学特別演習) 協床獣医学特別演覧 (外科診断治療学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (外科診断治療学特別実験 (外科診断治療学特別実験)	専	准教授	〈平成30年4月〉 博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習 (外科診斯治療学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (外科診斯治療学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (外科診斯治療学特別演習 臨床獣医学特別実験 (外科診斯治療学特別実験)	専	准教授	《平成30年4月》 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (外科診斯治療学特別演習 臨床獣医学特別実験) (外科診斯治療学特別実験)
		(7114 B) WI (ALIX 7-14 //3 200A)			(711418 WINLING - 1977) X-9A7			(7111B) WI MI M. 7:19 773 C. 06.7			(7114B)WIM 3-1477			(7111B) WINLING T-10702-047
\dashv		安藤 貴朗			安藤 貴朗			安藤貴朗			安藤 貴朗	-		安藤貴朗
		<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
		博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習			博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習			博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習			博士 (獣医学) 臨床獣医学特別演習			博士 (獣医学) 臨床獣医学特別講書
専	准教授		専	准教授	(発生工学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (発生工学特別実験)	専	准教授		専	准教授		専	准教授	(薩床繁華学特別講 臨床數医学特別演習 (発生工学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (発生工学特別実験)
		乙丸 孝之介			乙丸 孝之介			乙丸 孝之介			乙丸 孝之介			乙丸 孝之介
		<平成30年4月> 博士 (獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	准教授	臨床獣医学特別演習	専	准教授	臨床獸医学特別演習 ・ 発生工学特別演習) 臨床獸医学特別実験 ・ 発生工学特別実験)	専	准教授	臨床獣医学特別演習	専	准教授	臨床獣医学特別演習	専	准教授	臨床獣医学特別演習
		辻尾 祐志			辻尾 祐志			辻尾 祐志			辻尾 祐志			辻尾 祐志
		<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(附医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)
専	助教	博士 (獣医学) 基礎獣医学特別演習 (比較解剖学特別演習) 基礎獣医学特別実験 (比較解剖学特別実験)	専	助教	博士 (獣医学) 基礎獣医学特別演習 (比較解剖学特別演習) 基礎獣医学特別実験 (比較解剖学特別実験)	専	助教	博士 (獣医学) 基礎獣医学特別演習 (比較解剖学特別演習) 基礎獣医学特別実験 (比較解剖学特別実験)	専	助教	博士(獣医学) 基礎獣医学特別演習(比較解剖学特別演習) 基礎獣医学特別実験(比較解剖学特別実験)	専	助教	博士 (獣医学) 基礎獣医学特別演習 (比較解剖学特別演習) 基礎獣医学特別実験 (比較解剖学特別実験)

	時又は	は届出時】		戈30 年	F度】		元年度	<u>[]</u>		12年度	<u> </u>		13年度	<u>[]</u>
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (京任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	-		担当授業科目名			担当授業科目名				-		担当授業科目名
専	助教	一二三 達郎 《平成30年4月》 《平成30年4月》 《 中成30年4月》 《 中期 医学特別演習 (應編病理学特別演習) 応用數医学特別実験 (腫瘍病理学特別実験)	専	助教	一二三 達郎 《平成30年4月》 《平成30年4月》 》 応用數医学特別演習 (體痛病理学特別演習) に用數医学特別演習) に用數医学特別実験 ((種痛病理学特別実験)	専	助教	一二三 達郎 《平成30年4月》 《平成30年4月》 第一次 (數医学) ※ 応用數医学特別演習 (體痛病理学特別演習) 応用數医学特別実験 (腫瘍病理学特別実験)	専	助教	一二三 達郎 《平成30年4月》 《平成30年4月》 《	専	助教	一二三 達朗 〈平成30年4月〉 《平成30年4月〉 》 応用數医学特別演習 (健編病理学特別演習) 応用數医学特別実験 (健編病理学特別実験 (健編病理学特別実験
		高橋 雅			高橋 雅			高橋 雅			高橋 雅			高橋 雅
		<平成30年4月> 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習			<平成30年4月> 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習			<平成30年4月> 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習			<平成30年4月> 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習			<平成30年4月> 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習
専	助教	(内科診断学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)	専	准教授	(内科診断学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)	専	准教授	(内科診断学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)	専	准教授	(内科診断学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)	専	准教授	(内科診断学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (内科診断学特別実験)
		石川 真悟			石川 真悟			石川 真悟			石川 真悟			
		<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			<平成30年4月> 博士(獣医学)			
専	助教	臨床獸医学特別演習 (大動物內科学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (大動物內科学特別実験)	専	助教	臨床獸医学特別演習 (大動物內科学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (大動物內科学特別実験)	専	助教	臨床獸医学特別演習 (大動物內科学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (大動物內科学特別実験)	専	助教	臨床獸医学特別演習 (大動物內科学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (大動物內科学特別実験)	専		
		十川 英			十川 英			十川 英			十川 英			十川 英
専	助教	〈平成30年4月〉 学士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (運動每診斯治標学特別漢習) 臨床獣医学特別実験	専	助教	〈平成30年4月〉 学士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (運動新鮮用的標準等的演習) 臨床獣医学特別実験	専	助教	〈平成30年4月〉 学士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (運動輸給新治標学特別演習) 臨床獣医学特別実験	専	助教	〈平成30年4月〉 学士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (運動蘇聯斯治療學特別演習) 臨床獣医学特別実験	専	助教	〈平成30年4月〉 学士(獣医学) 臨床獣医学特別演習 (運動報節報後學特別演習) 臨床獣医学特別実験
		(運動器診断治療学特別実験)			(運動器診断治療学特別実験)			(運動器診断治療学特別実験)			(運動器診断治療学特別実験)			(運動器診断治療学特別実験)
		須永 隆文												
		<平成30年4月> 博士(獣医学) 臨床獣医学特別演習												
専	助教	區床歌医子特別演會 (外科診斷治療学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (外科診斷治療学特別実験)												
		齋藤 靖生			齋藤 靖生			齋藤 靖生			齋藤 靖生			齋藤 靖生
		<平成30年4月> 学士(獣医学)			<平成30年4月> 学士(獣医学)			<平成30年4月> 学士(獣医学)			<平成30年4月> 学士(獣医学)			<平成30年4月> 学士(獣医学)
専	助教	臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	専	助教	臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	専	助教	臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	専	助教	臨床獣医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 臨床獣医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)	専	助教	臨床獸医学特別演習 (比較病態解析学特別演習) 臨床獸医学特別実験 (比較病態解析学特別実験)
		Smith Henry Ivan			Smith Henry Ivan			Smith Henry Ivan			Smith Henry Ivan			Smith Henry Ivan
		<平成30年4月> Master of Science (英国)			<平成30年4月> Master of Science (英国)			<平成30年4月> Master of Science (英国)			<平成30年4月> Master of Science (英国)			<平成30年4月> Master of Science (英国)
兼任	講師	専門科学英語スキル	兼任	准教授	専門科学英語スキル	兼任	准教授	専門科学英語スキル	兼任	准教授	専門科学英語スキル	兼任	准教授	専門科学英語スキル

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**駆可時又は届出時から変更となっている箇所は太宇の赤字としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、**そ九七の年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 ・ 構成大学毎に記入してください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

<山口大学大学院>

【平成30年度】

```
【平成30年月月、日下部准教授が教授へ昇任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AC教員審査)不要。)
・平成30年5月、加納准教授が教授へ昇任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AC教員審査)不要。)
・平成30年5月、加納准教授が教授へ昇任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AC教員審査)不要。)
・平成29年10月、谷准教授が教授〜昇任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AO教員審査)不要。)
・平成29年10月、下田助教が准教授〜昇任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AO教員審査)不要。)
・平成30年4月、佐々本氏が教授が任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AO教員審査)不要。)
・平成30年4月、佐々本氏が教授就任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AO教員審査)不要。)
・平成30年5月、教育効果の充実のため、「専門科学英語スキル」を担当する非常勤講師(兼任教員)として、Alan Christ Robert氏就任。度会教授から担当教員を変更。
・平成30年1月、原口助教辞職。
・平成31年3月、原口助教辞職。
```

【令和元年度】

・ 平成31年3月、前田教授辞職。辞職後、平成31年4月、山口大学客員教授に就任し、引き続き専任教員として担当。(国立感染症研究所との連携大学院)

【令和2年度】

・令和元年8月、檜山助教辞職。
 ・令和元年10月、早坂氏が教授就任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AC教員審査)不要。)
 ・令和2年2月、渋谷助教が准教授へ昇任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AC教員審査)不要。)

【令和3年度】

· 令和2年10月、丹羽氏が山口大学客員教授に就任し、専任教員として担当。(日本中央競馬会との連携大学院)(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AC教員審査)不 ・令和3年2月、三宅助教が准教授へ昇任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AC教員審査)不要。) ・令和3年4月、角川准教授が教授へ昇任。(山口大学は「事前伺い」手続きのため、教員資格審査(AC教員審査)不要。)

<鹿児島大学大学院>

【平成30年度】

【平成30年2月、田仲准教授が教授へ昇任。平成29年11月教員審査済
・平成30年2月、田仲准教授が教授へ昇任。平成29年11月教員審査済
・平成30年7月、非常勤講師(兼任教員)のSmith Henry Ivan氏が特任准教授(兼任教員)に就任。
・平成30年10月、高橋勘教が准教授へ昇任。平成30年7月教員審査済
・平成30年10月、 藤本准教授就任。平成30年7月教員審査済
・平成30年10月、 原本推教授就任。平成30年7月教員審査済
・平成30年1月、 須永助教辞職。
・平成31年1月、 須永助教辞職。
・平成31年2月、 白石准教授が教授へ昇任。平成30年11月教員審査済
・平成31年3月、 叶内准教授辞職。

【令和元年度】

特になし。

【令和2年度】

【令和3年度】

★ PTAKA TOKA 令和2年7月、有村准教授が教授へ昇任。令和2年5月教員審査済 ・令和2年11月、正合准教授 辞職 ・令和3年3月、石川助教 辞職 ・令和3年3月、一二三助教 博士(獣医学)取得 ・令和3年4月、窪田教授 退職

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の享任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、

大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C 教員審査)を受けてください。A C 教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。 ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
- ・構成大学ごとに記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

大学名	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
山口 大学 大学院	4	3	2
鹿児島 大学 大学院	4	3	2

- (注)・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件 (平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号) により 算出される教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学院】

		Ē	ひ 置 時	の 計 i	画				現在(報告	時)の状況		
大学名	教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
	14	12	0	11	37	0	22	11	0	4	37	0
山口	(14)	(12)	(0)	(11)	(37)	(0)						
大学 大学院	研究指導 教員数			義のみ担当 の教員数			研究指導 教員数	第 研究指 教員		義のみ担当 の教員数		
	20		В	9	/		24		,	4		
	(20)	()	B)	(9)			24			7		
	14	17	0	7	38	0	17	13	0	4	34	0
鹿児島	(14)	(16)	(0)	(7)	(37)	(0)						
大学	研究指導 教員数			義のみ担当 の教員数			研究指導 教員数	研究指 教員		義のみ担当 の教員数		
	36		2	0			30		4	0		
	(35)		2)	(0)								
		現在(報告時)の	完成年度時	が状況	ı		現在(報告時)の I	完成年度時 T	の計画	
大学名	教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
	22	11	0	4	37	0	22	11	0	4	37	0
	[8]	[Δ1]	[0]	[<u>\</u>	[0]	[0]	[8]	[Δ1]	[0]	[△7]	[0]	[0]
山口 大学 大学院	研究指導 教員数	研究指 教員		義のみ担当 の教員数			研究指導 教員数	研究指 教員		義のみ担当 の教員数		
	24		9	4			24		9	4		
	[4] [1] [△5]			[4] [1] [_ ∆5]		
	17	13	0	4	34	0	17	13	0	4	34	0
鹿児島	[3]	[△4]	[0]	[△3]	[△4]	[0]	[3]	[△4]	[0]	[△3]	[△4]	[0]
大学	研究指導 教員数			義のみ担当 の教員数			研究指導 教員数	研究指 教員		義のみ担当 の教員数		
	30		4	0	/	_	30	- -	1	0	/	_
	[△6] [2]	[0]			[△6] [2]	[0]		

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在 (報告時) の状況」には、報告年度の5月1日の教員数 (実人数) を記入してください。
 ・「現在 (報告時) の完成年度時の状況」には、「現在 (報告時) の状況」に配入した数字に、数員審査を受審済みであり、
 完成年度までに就任する数員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 ・「現在 (報告時) の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

(2) - ③ 年齢構成

		年齡構成	
大学名	定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
山口 大学 大学院	65	0	0
入子院	歳	名	名
鹿児島大学	65	0	0
大学院	歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
 - し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④	設置時の計画に対する教員充足率
(2)	

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) 設置時の計画(A)	- = -	71 75	- =	94.66	%

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率



- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

 - (2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C')	_	0	_	#DI\//0I	%
設置時の計画(A')		0		#DIV/0:	

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退 (未就任)の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	時期	必律・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
			該当なし					
山口 大学								
大学院								
	<u> </u>	<u> </u>						
					選択	基礎獣医学特別講義 (間隔生理学特別講義)	3	
血田白	1	教授	川崎 安亮	H30. 01	選択	基礎獸医学特別演習 (間隔生理学特別演習)	3	平成30年1月死亡 (30)
鹿児島 大学 大学院					選択	基礎獸医学特別実験 (間隔生理学特別実験)	3	
人子院								

	合計 (D)							後任補充状況の集計(E)							
就任を辞退した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)					①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の			③の合計	合計数(c)						
		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
		選択	3	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	3	科目		
'	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
		計	3	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	3	科目		

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 7. 改元に伴う元号は、適宜更新ください。
- - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	時期	必律・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
	1	助教	西川 晋平	H30. 10	選択	臨床獸医学特別演習 (低侵裝外科学特別演習)	1	- H30.10.31付けで、一身上の都合により辞任 (元)			
	'	助软	四川 音平	nsu. 10	選択	臨床獣医学特別実験 (低侵裝外科学特別実験)	1	1130.10.31付けで、一身上の都合により辞任(元)			
	2	助教	根本 有希	H31. 3	選択	臨床獣医学特別演習 (小動物端床免疫学特別演習)	1	H31.3.31付けで、一身上の都合により辞任(元)			
山口 大学	′	助软	低平 有布	пот. о	選択	臨床獣医学特別実験 (小動物臨床免疫学特別実験)	1	131.3.314 17 で、一身工の都音により辞任(元)			
大学院	3	助教	原口 友也	H31. 3	選択	臨床獸医学特別演習 (低侵裝外科学特別演習)	1	- H31.3.31付けで、一身上の都合により辞任(元)			
	ľ	助牧	原口 及也	1131.3	選択	臨床獣医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	1	181.3.31対けで、一身工の都占により辞证(ル)			
	4	助教	檜山 雅人	R元. 8	選択	臨床獸医学特別実験 (低侵襲外科学特別実験)	1	R元,8.31付けで、一身上の都合により辞任 (2)			
	-	助软	福田 神人	NJL. 0	選択	臨床獸医学特別実験 (低侵裝外科学特別実験)	1	N.D. 0. 311917 で、一身工の都占により許证(2)			
	1	助教	須永 降文	H31. 1	選択	臨床獸医学特別演習 (外科診斷治療学特別演習)	1	- H31.1.31付けで、一身上の都合により辞任(元)			
	l '	DOTAL	次小 性人	пзт. т	選択	臨床獸医学特別実験 (外科診断治療学特別実験)	1	1151.11.51時17で、 著工の船自により計画(九)			
				H31. 3	選択	基礎獸医学特別講義 (生化学特別講義)	3				
	2	准教授	叶内 宏明		選択	基礎獸医学特別演習 (生化学特別演習)	3	H31.3.31付けで、一身上の都合により辞任(元)			
					選択	基礎獸医学特別実験 (生化学特別実験)	3				
		教授				選択	臨床獸医学特別講義 (分子診断治療学特別講義)	3			
	3		桃井 康行	R元.8	選択	臨床獸医学特別演習 (分子診断治療学特別演習)	3	R元.8.31付けで、一身上の都合により辞任 (2)			
鹿児島 大学					選択	臨床獸医学特別実験 (分子診断治療学特別実験)	3				
大学院					選択	応用獣医学特別講義 (病原生物学特別講義)	3				
	4	准教授	正谷 達謄	R2. 11	選択	応用獣医学特別演習 (病原生物学特別演習)	3	R2.11.30付けで、一身上の都合により辞任(3)			
					選択	応用獣医学特別実験 (病原生物学特別実験)	3				
	5	助教	石川 真悟	R3. 3	選択	臨床獸医学特別演習 (大動物内科学特別演習)	1	R3.3.31付けで、一身上の都合により辞任 (3)			
	Ľ	-5/14X	17. 80		選択	臨床獸医学特別実験 (大動物内科学特別実験)	1	No. 5. 5. 17.7 C. STOWN ICE STREET (6)			
					選択	臨床獸医学特別講義 (発生工学特別講義)	3				
	6	教授	窪田 力	R3. 4	選択	臨床獣医学特別演習 (発生工学特別演習)	3	R3. 4. 30付け退職 (3)			
	1				選択	臨床獸医学特別実験 (発生工学特別実験)	3				

	合計 (F)							後任補充状況の集計 (G)								
辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)						①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計					汁数 (c)					
		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目			
10		選択	24	科目	選択	12	科目	選択	0	科目	選択	12	科目			
10	Α	自由	0	科目	自由	0 科目	科目	自由	0	科目	自由	0	科目			
		計	24	科目	計	12	科目	計	0	科目	計	12	科目			

- (注)・ 一度就任した後に、<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任</u>教員について</u>に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計 (D) + (F)							後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)						①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合				③の合計	計数 (c)					
		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目			
		選択	27	科目	選択	12	科目	選択	0	科目	選択	15	科目			
"	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目			
		計	27	科目	計	12	科目	計	0	科目	計	15	科目			

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

<u>(3) - ③合計(D)+(F)</u> (2) - ②設置時の計画(A) = <u>11</u> = <u>75</u>

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。
- (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

3 人

- (注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 - (3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
山口大学			該当なし				
大学 大学院							
鹿児島			該当なし				
大学院							

		合計						後任補充物	犬況の第	計			
辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)						①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数					†数(c)	
		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
1		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
0	Α.	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての事任教員**についてに記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、<mark>赤字</mark>にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。

 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

山口大学大学院: 該当なし

應児島大学大学院: 「大学の所見」 辞任した教員の担当授業科目の今後の受講予定者はいないこと、当該教員を指導教員とする学生はいなかったことから、支障はない。そのため、後任を補充する予定はない。

「学生への周知方法」 学生へは、履修の手引き及びホームページにより周知した。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項	等	履行状況	の 5	今後の 実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)					
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)					
設置計画履行状況調 査 時 (令和2年)					

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

(1) 設置計画変更事項等

<山口大学大学院>

く四口八十八	設置	時の	計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし				

<鹿児島大学大学院>

設置時の計画	変更内容・状況,今後の見通しなど
=L \1/ \L.	
該当なし	

(注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

<山口大学大学院>

① 実施体制

a 委員会の設置状況

学務委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

毎月第1水曜日(原則)開催

令和2年4月8日(水) 6名出席、令和2年5月13日(水) 7名出席、令和2年6月3日(水) 6名出席、令和2年7月1日(水) 6名出席、令和2年7月15日(水) 5名出席、令和2年8月5日(水) 7名出席、令和2年9月9日(水) ~令和2年9月14日(月)メール審議 7名参加、

令和2年10月7日(水)6名出席、令和2年11月4日(水)5名出席、令和2年12月9日(水)6名出席、令和3年1月6日(水)6名出席、令和3年2月3日(水)6名出席、令和3年3月2日(火)6名出席

c 委員会の審議事項等

(FDに関する審議事項)

- ・FD推進に関する実施計画
- 教育内容や方法の改善策

② 実施状況

- a 実施内容
 - ·教育改善FD研修会
 - ・獣医学セミナー:教員、学生対象の本学教員による教育力向上のためのセミナー
 - ・獣医学特別セミナー:教員、学生対象の学外講師によるセミナー
 - ・鹿児島大学との合同FD研修会
- b 実施方法

学務委員会委員、FDコーディネータ、各セミナー担当教員を中心に研修会やセミナー、アンケートを実施

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
 - ·教育改善FD研修会

令和3年1月13日(水)37名出席

- ・獣医学セミナー: 教員、学生対象の本学教員による教育力向上のためのセミナー 第78回/令和2年12月16日(水)40名出席、第79回/令和3年1月20日(水)40名出席 第80回/令和3年2月17日(水)40名出席
- ・獣医学特別セミナー:教員、学生対象の学外講師によるセミナー 第50回/令和2年12月22日(火)40名出席
- ・鹿児島大学との合同FD研修会

令和2年9月11日(金)31名出席

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

各研修会及びセミナーの内容については、個々の授業実施や教育研究活動の改善に活かすこととしており、 鹿児島大学との合同FD研修会で出てきた課題は、2大学間の会議において改善に向けた検討を行っている。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

令和3年度より修学支援システムを使用して実施予定。前期は8月・9月、後期は2月・3月に実施予定

b 教員や学生への公開状況、方法等 修学支援システム内において公開予定

〈鹿児島大学大学院〉

- ① 実施体制
 - a 委員会の設置状況 教務委員会 FD委員会
 - b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

教務委員会 原則毎月メール会議開催

令和2年4月27日(月)~5月1日(金) 5名参加、 令和2年6月29日(月)~7月3日(金) 7名参加 令和2年8月5日(水) 7名参加、 令和2年9月1日(火)~9月4日(金) 7名参加 令和2年10月5日(月)~10月9日(金) 5名参加、 令和2年10月30日(金)~11月6日(金) 6名参加 令和2年11月30日(月)~12月4日(金) 7名参加、 令和3年1月5日(火)~1月8日(金) 6名参加 令和3年1月27日(水)~2月3日(水) 5名参加、 令和3年3月31日(水)~3月5日(金) 6名参加 令和3年3月29日(月)~4月2日(金) 7名参加

FD委員会 検討事項がある際に適宜開催 令和2年12月25日(金) 4名出席 令和3年3月31日(金) 4名参加

- c 委員会の審議事項等
 - (FDに関する審議事項)
 - FD推進に関する実施計画
 - 教育内容や方法の改善策
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・山口大学との合同FD研修会
 - b 実施方法

コロナのため遠隔講義システムを利用し研修会を実施

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
 - ・山口大学との合同FD研修会(基調講演) 令和2年9月11日(金)70名出席
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 山口大学との合同FD研修会で出てきた課題は、2大学間の会議において改善に向けた検討を行っている。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期 今後、実施方法も含めて検討予定。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等 未実施。今後、実施方法も含めて検討予定。
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<山口大学大学院>

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
 - 平成30年4月に開設し、4年目を迎え順調に学生定員も充足しているところであり、引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画どおり進めていきたい。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - ・令和3年12月公表予定
 - b 公表方法
 - ・大学ホームページにて公表予定
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による機関別認証評価を受審、次回受審年度は令和4年度を予定している。
 - ・平成30年度に大学基準協会による獣医学教育評価を受審し、『基準に適合している』旨の認定を受けた。
 - ・令和元年6月にEAEVE(欧州獣医学教育機関協会)による獣医学教育評価を受審し、同年12月に日本及び アジア初の『accreditation status』(適合)の認定を受けた。

< 鹿児島大学大学院>

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
 - 平成30年4月に開設し、4年目を迎え順調に学生定員も充足しているところであり、引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画どおり進めていきたい。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - 未定(令和3年度)
 - b 公表方法
 - ・年度計画進捗管理システム及び研究者情報管理システムを活用し年度ごとのデータを収集した上で、3年 ごとに自己評価報告書を作成する。
 - ・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・令和3年度に評価機関(大学改革支援・学位授与機構)の評価を受審予定である。
 - ・平成30年度に大学基準協会による獣医学教育評価を受審し、『基準に適合している』旨の認定を受けた。
 - ・令和元年6月にEAEVE(欧州獣医学教育機関協会)による獣医学教育評価を受審し、同年12月に日本及び アジア初の『accreditation status』(適合)の認定を受けた。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
 - また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 - なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<山口大学大学院>

0	設置計画履行状況報告	書(令和3年度)	
á	a 公表予定の有無	[有 ・ 無]	
ŀ	a で「有」の場合≫ o 公表(予定)時期 c 公表方法	[調査結果公表後 1 ヶ月以内 ・ 公表後 2 ~ 3ヶ月以内 ・ 公表後 3ヶ月以降[ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]	
	a で公表「無」の場合≫ 対 公表しない理由	[]	

<鹿児島大学大学院>

0	設置計画履行状況報告	書(令和3年度)	
	a 公表予定の有無	[有 ・ 無]	
	a で「有」の場合≫ b 公表(予定)時期 c 公表方法	[調査結果公表後 1 ヶ月以内 · 公表後 2 ~ 3 ヶ月以内 · 公表後 3 ヶ月以降] [ヴェブサイトへの掲載 · その他 ()]	
	aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由	[

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。